

**武豊町男女共同参画に関するアンケート  
調査報告書**

令和2年3月



## 目 次

1章 調査の実施概要 .....	1
1 調査の目的 .....	1
2 調査の設計 .....	1
3 報告書の見方 .....	1
4 調査結果のまとめ .....	3
2章 アンケート結果 .....	5
1 回答者自身のことについて .....	5
2 家庭生活について .....	10
3 職業生活について .....	18
4 地域活動・社会活動について .....	25
5 福祉について .....	29
6 性に関する理解と尊重について .....	31
7 男女平等の状況について .....	40
8 今後の取組について .....	50



# 1章 調査の実施概要

## 1 調査の目的

本町では、平成 23 年 3 月に策定した「第 2 次武豊町男女共同参画プラン」を改定するにあたり、町民意識調査を行い、本町における町民の現状・意識・今後の意向などを把握する。

## 2 調査の設計

対象	町民 1,500 人
調査手法	郵送配布・郵送回収
調査期間	令和 2 年 1 月～2 月
回収	回収数 655 人 (43.7%) 有効回収数 653 人 (43.5%)
設問	<ul style="list-style-type: none"> <li>・回答者の属性</li> <li>・家庭生活、職業生活、地域活動・社会活動について</li> <li>・福祉、性に関する理解と尊重について</li> <li>・男女平等の状況、今後の取組について</li> </ul>

## 3 報告書の見方

- ・比率はすべてパーセントで表し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しました。そのためパーセントの合計が 100 にならないことがあります。
- ・基数となるべき実数は、n (number of case の略) として掲載しました。本文中の比率はすべて n を 100% として算出しています。
- ・本報告書の表、グラフ等の見出しおよび文書中での回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に省略して掲載している場合があります。
- ・前回とは、平成 21 年度に実施したアンケート調査の結果です。
- ・クロス集計では、属性などが無回答については非掲載としているため、クロス集計の回答者数の合計が全体の回答者数を下回る場合があります。

(参考) クロス集計の回答者数 (n)

		全体	結婚して いる人	就労して いる人
性別	女性	315	222	164
	男性	277	197	176
年齢①	18～29 歳	56	18	30
	30～39 歳	62	46	54
	40～49 歳	95	74	85
	50～59 歳	90	72	82
	60～69 歳	119	97	72
	70～79 歳	166	127	34
	80 歳以上	58	25	4
年齢②	女性 18～39 歳	69	41	44
	女性 40～59 歳	94	80	80
	女性 60 歳以上	152	101	40
	男性 18～39 歳	46	20	37
	男性 40～59 歳	79	56	75
	男性 60 歳以上	150	121	64
就労	夫妻ともにフル タイム	72	72	—
	夫フルタイム、 妻パートタイム	101	101	—
	夫フルタイム、 妻専業主婦	169	169	—
	その他	68	68	—

## 4 調査結果のまとめ

## ○家庭生活について

- ・結婚している人に、家庭生活の役割分担について尋ねたところ、「食事のしたく」「掃除」「洗濯」など総じて「妻」が主な担当となっています。夫妻の就労状況にかかわらず「妻」が主な担当と回答する割合が高くなっていますが、夫妻フルタイムの家庭や年齢の若い夫婦は「夫婦」の割合が他と比べてやや高い傾向がみられます。また、前回（平成21年度調査）と比べると「妻」が減少し、「夫婦」が増加し、一部の家庭で家事の分担が進んでいます。
- ・男性が家事・育児・介護に参加するために重要なこととしては、「子どもの頃から男の子も女の子も同じように家事を手伝う」と「家庭で、家事・育児・介護の分担について十分話し合う」が高くなっています。

## ○職業生活について

- ・「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について、「どちらかといえば賛成」と「どちらかといえば反対」の回答が多くみられます。なお、前回と比べると「賛成」「どちらかといえば賛成」が減少し、性別による固定的な役割分担意識を持つ人が減少してきています。
- ・生活の中で希望する優先事項として、「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の三つとも大切」の回答が多くみられます。ただし、現実には「仕事を優先」となっている人が一定数みられます。愛知県と比べると武豊町は「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の三つとも大切」が高くなっています。

## ○地域活動・社会活動について

- ・地域・社会活動への参加先については、「町内会や自治会」「PTAや子ども会」などがあがっています。なお、男性は「参加したことがない」が女性より高くなっています。
- ・女性が地域活動のリーダーになるためには、「男性の抵抗感をなくすこと」「女性自身の抵抗感をなくすこと」が上位となっています。

## ○介護等について

- ・介護の経験については、女性の60歳以上で「現在している」と「したことがある」の合計が5割を超え、特に高くなっています。ただ、高齢者や障がい者の介助・介護は、主として家庭内の女性の役割となりがちなことについて、性別・年齢を問わず「改善すべきだと思う」が高くなっています。

#### ○性に関する理解と尊重について

- ・セクシュアル・ハラスメント、夫（妻）や恋人など身近な人からの身体的暴力など4項目ともに、女性は「以前に受けたことがある」の割合が男性より高くなっています。
- ・暴力を防ぐために取り組むべきこととして、「学校教育の充実」「性犯罪の取り締まりの強化」「家庭教育の充実」が高くなっています。
- ・「LGBT」という言葉について、若い世代ほど認知度が高くなっています。社会の中での性的少数者に対しての配慮について、「十分に配慮されている」との回答はわずかで、「まったく配慮されていない」「配慮されていると思う時がある」が高くなっています。

#### ○男女平等の状況

- ・分野別に男女の地位の平等について尋ねたところ、総じて「男性の方が優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が「平等」の割合を上回っています。「男性の方が優遇されている」をみると、職場と社会通念・慣習・しきたりが他より高くなっています。一方、学校教育と健康づくり・福祉では「平等」の割合が高くなっています。
- ・前回と比べると、社会全体をはじめ、家庭生活、職場などで「男性の方が優遇されている」がやや減少しています。
- ・社会全体についてを、愛知県と比べると本町は「男性の方が優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の割合が低くなっています。
- ・10年間で進んだと思われる男女共同参画の分野として、「仕事と家庭の両立」「職場」「健康づくり・福祉」「家庭生活」などがあげられています。

#### ○今後の取組について

- ・男女がより平等になるために、「子育てや介護と仕事が両立しやすい環境をつくる」「男性の仕事、女性の仕事というように仕事を性別で判断する考えを改める」「学校で、男女平等と相互の理解や協力の学習をすすめる」「男性が、子育てや介護と仕事の両立に関心を持つ」が高くなっています。
- ・町が力を入れるべき施策としては、「子育ての支援」「高齢者・障がい者福祉」「女性の就業の支援」「学校での男女平等教育」などが上位となっています。

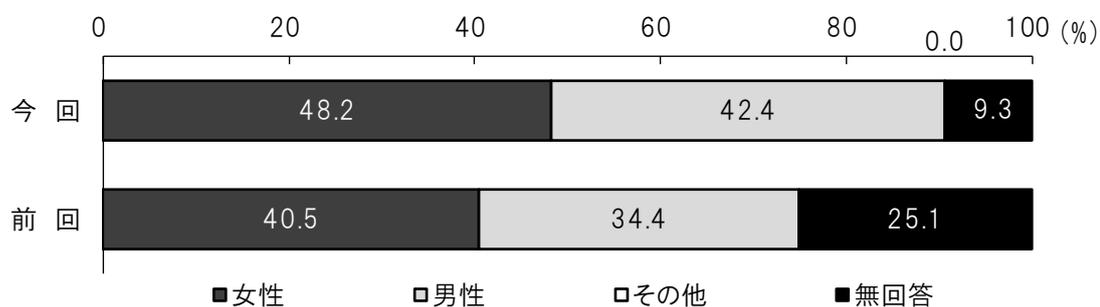
## 2章 アンケート結果

### 1 回答者自身のことについて

#### ① 性別

n=653

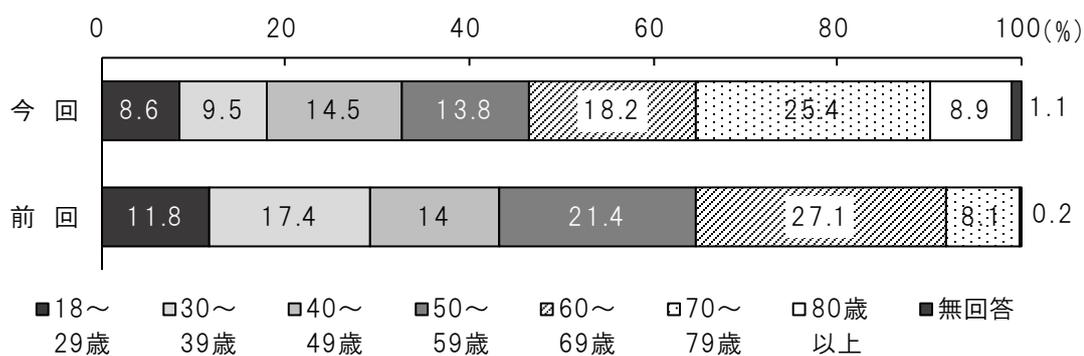
「女性」が48.2%、「男性」が42.4%です。「その他」の回答はみられません。



#### ② 年齢

n=653

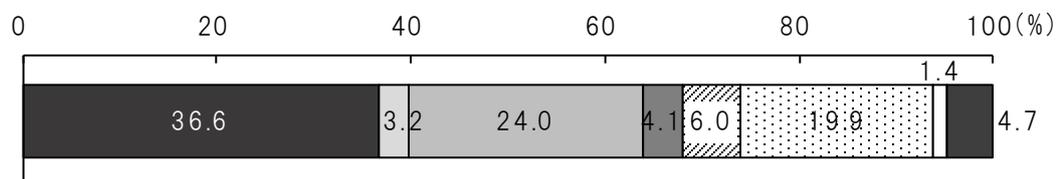
「70～79歳」が25.4%と最も高く、次いで「60～69歳」が18.2%、「40～49歳」が14.5%となっています。



### ③ 職業等

n=653

「職業は持っていない」が 36.6%、「会社員、団体職員」が 24.0%、「パート、アルバイト、派遣社員、内職等」が 19.9%となっています。

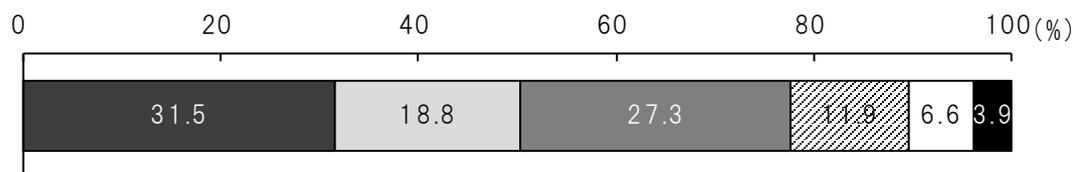


■職業は持っていない □学生 □会社員、団体職員 ■公務員、教職員 ▨自営業、農林水産業 □パート、アルバイト、派遣社員、内職等 □その他 ■無回答

### ④ 1週間の実際の平均労働時間

就労している人 n=362

「30時間未満」が 31.5%、「40～50時間未満」が 27.3%となっています。

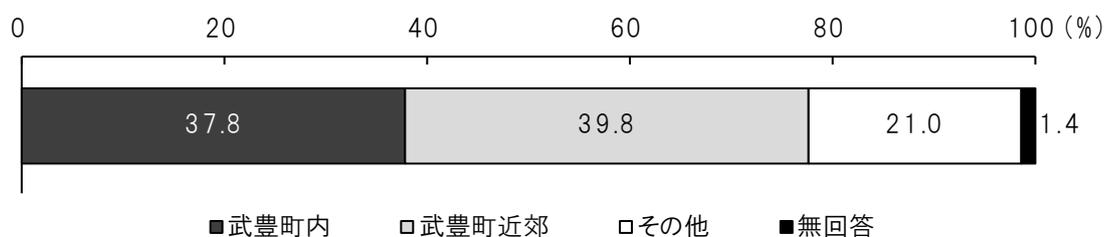


■30時間未満 □30～40時間未満 ■40～50時間未満 ▨50～60時間未満 □60時間以上 ■無回答

## ⑤ 職場の場所

就労している人 n=362

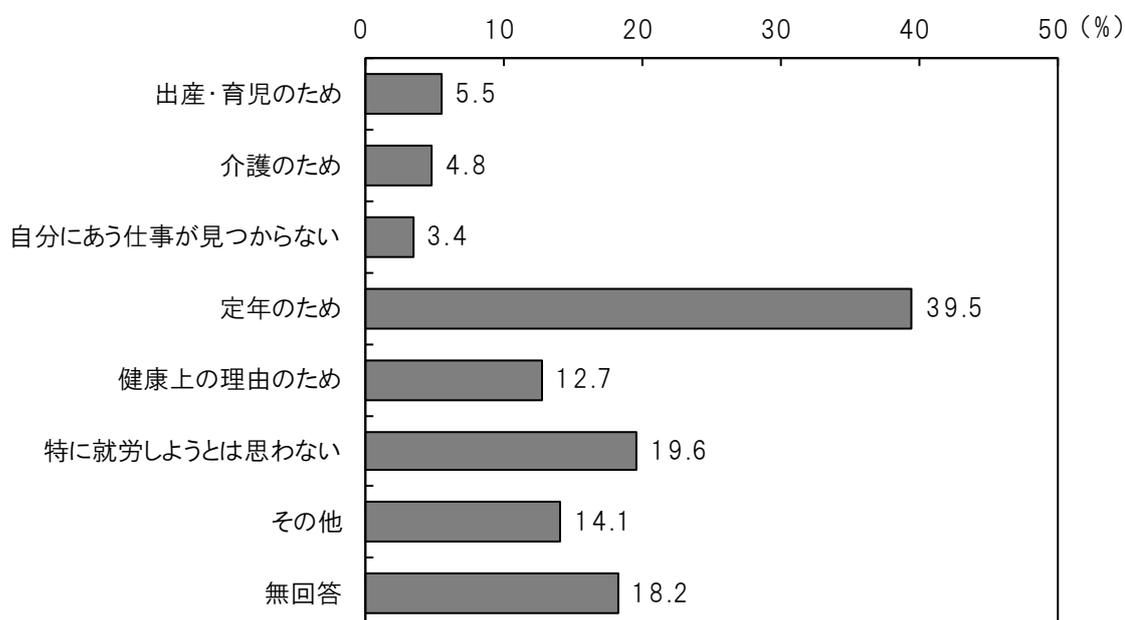
「武豊町内」が 37.8%、「武豊町近郊」が 39.8%、「その他」が 21.0%となっています。



## ⑥ 就労していない理由

就労していない人 n=291

「定年のため」が 39.5%と最も多く、次いで「特に就労しようとは思わない」が 19.6%となっています。



⑦ 結婚の有無

n=653

「結婚している」が70.4%、「結婚していない」が13.5%となっています。



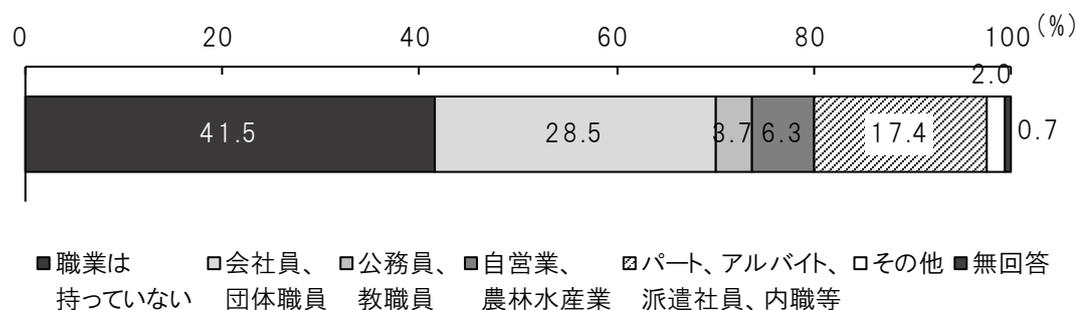
⑧ 配偶者の職業等

「職業は持っていない」が41.5%、「会社員、団体職員」が28.5%、「パート、アルバイト、派遣社員、内職等」が17.4%となっています。

夫妻の就業状況については、「夫妻ともにフルタイム」が17.2%、「夫フルタイム、妻パートタイム」が24.1%となっています。

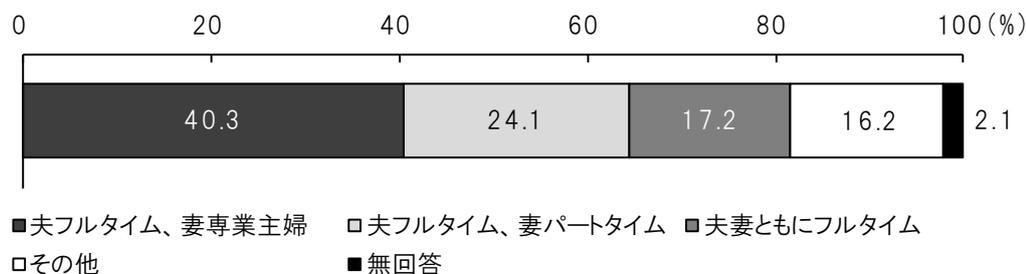
【配偶者の職業】

結婚している人 n=460



【夫妻の就業状況】

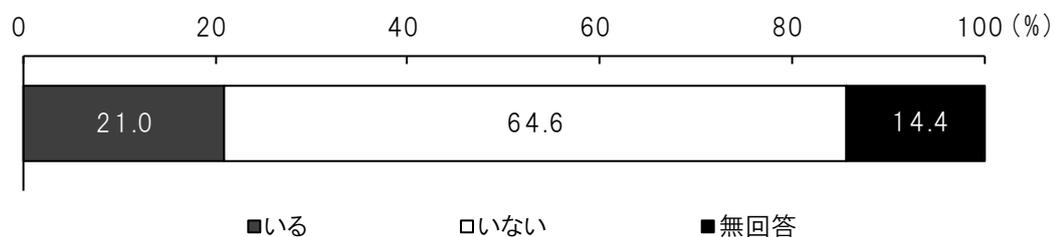
結婚している人 (性別無回答を除く) n=419



## ⑨ 中学生以下の子どもの有無

n=653

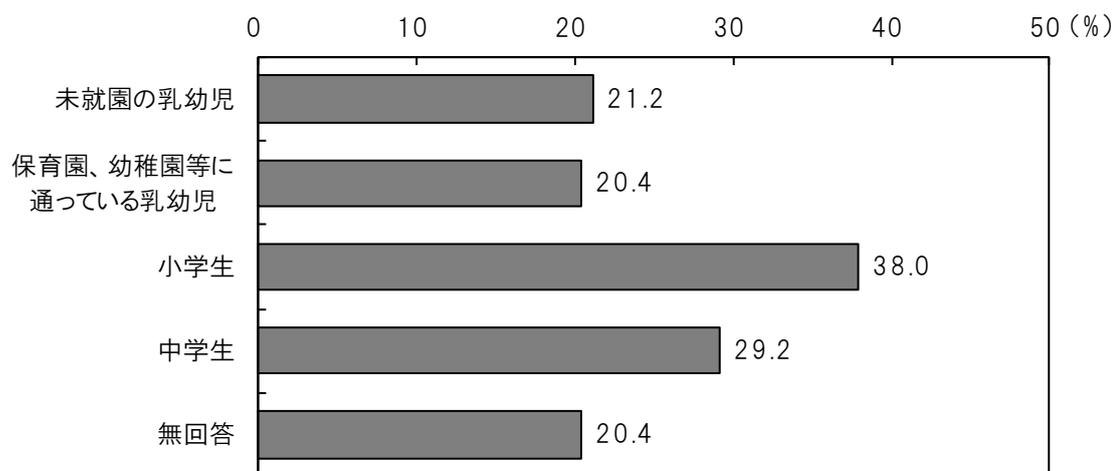
「いる」が21.0%となっています。



## ⑩ 子どもの年齢

中学生以下の子どもがいる人 n=137

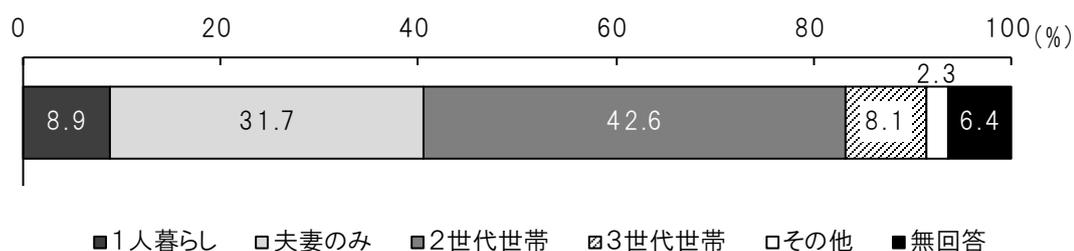
「未就園の乳幼児」が21.2%、「保育園、幼稚園等に通っている乳幼児」が20.4%、「小学生」が38.0%、「中学生」が29.2%となっています。



## ⑪ 世帯状況

n=653

「2世代世帯」が42.6%、「夫妻のみ」が31.7%となっています。



## 2 家庭生活について

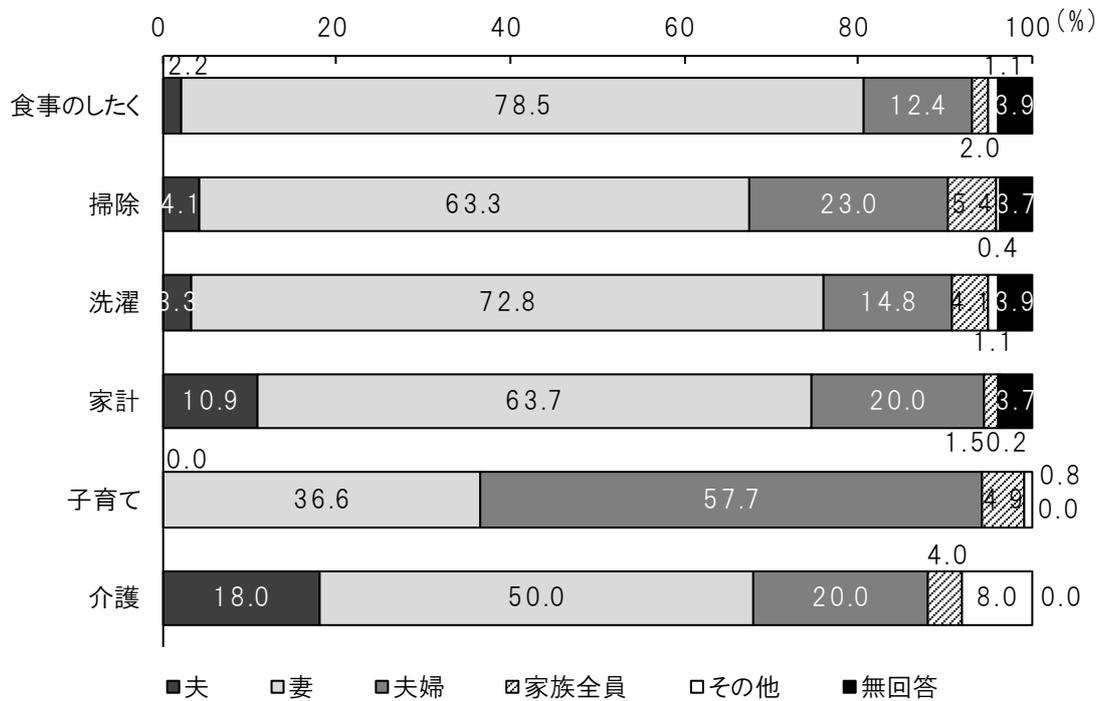
### ① 家庭生活の役割分担について

■ あなたの家庭では、次にあげることは、主にどなたの役割ですか。(A～Fそれぞれ1つずつ番号に○印)

結婚している人 n=460 (子育ては 123、介護は 50)

食事のしたく、掃除、洗濯、家計、介護で「妻」が最も高くなっています。こうし中、子育ては「夫婦」が 57.7%と最も高くなっています。

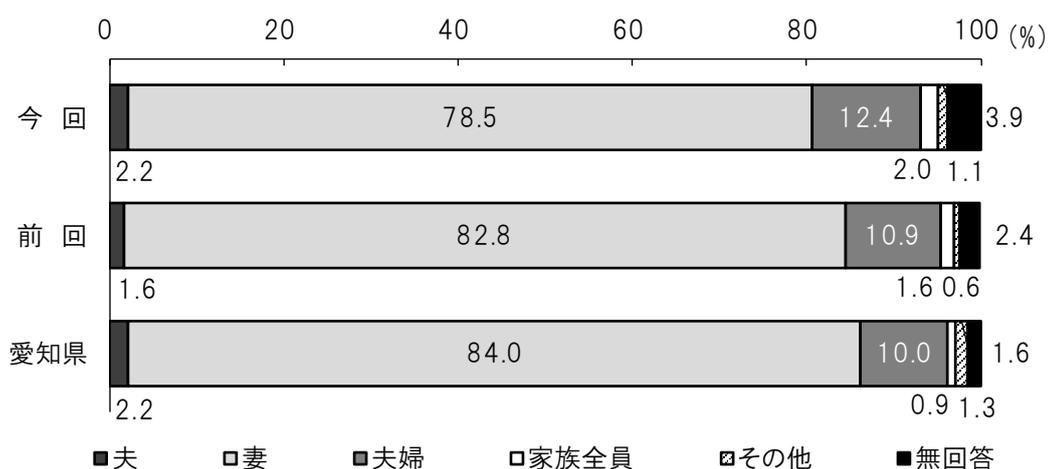
性別・年齢別・夫妻の就労別でも、総じて「妻」が高くなっています。



## 【食事のしたくの主な担当】

前回と比べて、「夫婦」がやや高くなっています。

性別・年齢別でも、総じて「妻」が高くなっています。なお、18～29歳と夫妻フルタイムで「夫婦」が他と比べて高くなっています。



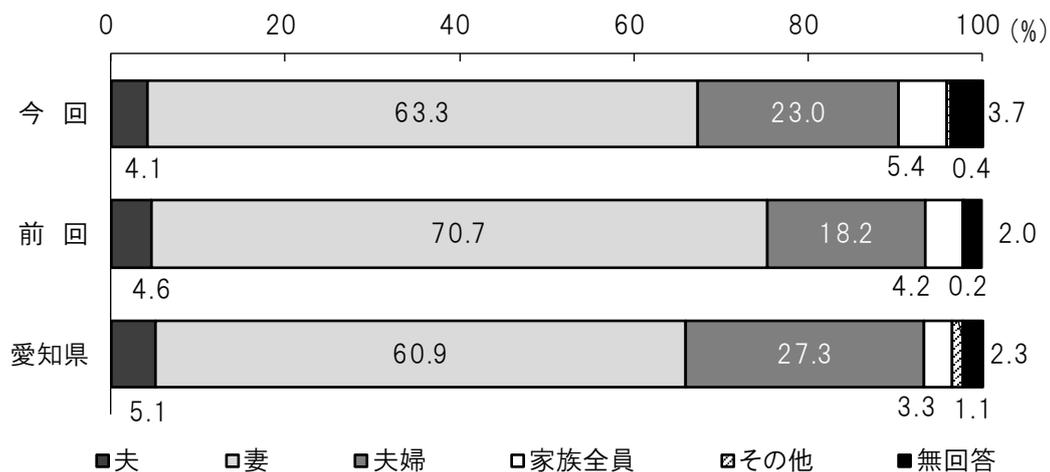
単位:%

		夫	妻	夫婦	家族全員	その他	無回答
性別	女性	1.4	79.3	14.0	1.4	0.9	3.2
	男性	3.6	75.6	12.2	3.0	1.5	4.1
年齢	18～29歳	5.6	66.7	22.2	5.6	0.0	0.0
	30～39歳	2.2	80.4	15.2	0.0	2.2	0.0
	40～49歳	0.0	85.1	9.5	0.0	2.7	2.7
	50～59歳	0.0	77.8	18.1	2.8	1.4	0.0
	60～69歳	2.1	82.5	12.4	1.0	1.0	1.0
	70～79歳	3.9	75.6	9.4	2.4	0.0	8.7
	80歳以上	4.0	64.0	8.0	8.0	0.0	16.0
就労	夫妻フルタイム	1.4	63.9	26.4	2.8	4.2	1.4
	夫フルタイム・妻パート	0.0	86.1	9.9	2.0	1.0	1.0
	夫フルタイム・妻主婦	5.3	80.5	8.3	3.0	0.0	3.0
	その他	0.0	70.6	16.2	0.0	1.5	11.8

【掃除の主な担当】

前回と比べて、「夫婦」がやや高くなっています。

性別・年齢別・夫妻の就労別でみると、30～39歳と夫妻フルタイムで「夫婦」が他と比べて高くなっています。



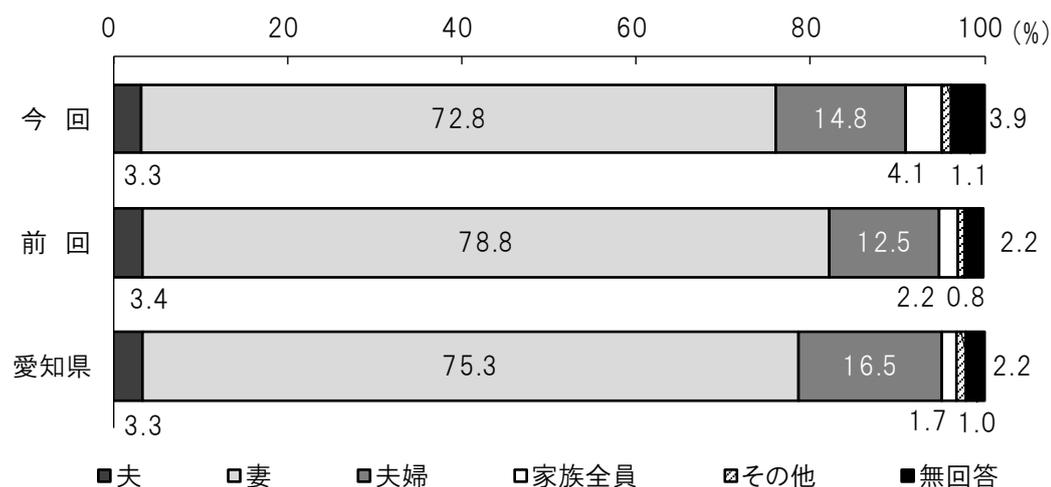
単位: %

		夫	妻	夫婦	家族全員	その他	無回答
性別	女性	1.4	71.2	20.3	4.1	0.5	2.7
	男性	7.1	53.8	26.4	8.1	0.5	4.1
年齢	18～29歳	11.1	55.6	27.8	5.6	0.0	0.0
	30～39歳	2.2	52.2	43.5	2.2	0.0	0.0
	40～49歳	0.0	74.3	17.6	5.4	1.4	1.4
	50～59歳	2.8	66.7	20.8	8.3	1.4	0.0
	60～69歳	4.1	63.9	26.8	4.1	0.0	1.0
	70～79歳	7.1	62.2	18.1	3.9	0.0	8.7
	80歳以上	4.0	52.0	12.0	16.0	0.0	16.0
就労	夫妻フルタイム	2.8	48.6	34.7	8.3	2.8	2.8
	夫フルタイム・妻パート	1.0	70.3	19.8	7.9	0.0	1.0
	夫フルタイム・妻主婦	6.5	68.6	17.2	5.3	0.0	2.4
	その他	2.9	54.4	29.4	2.9	0.0	10.3

## 【洗濯の主な担当】

前回と比べて、「夫婦」がやや高くなっています。

性別・年齢別・夫妻の就労別でみると、18～29歳・30～39歳と夫妻フルタイムで「夫婦」が他と比べて高くなっています。



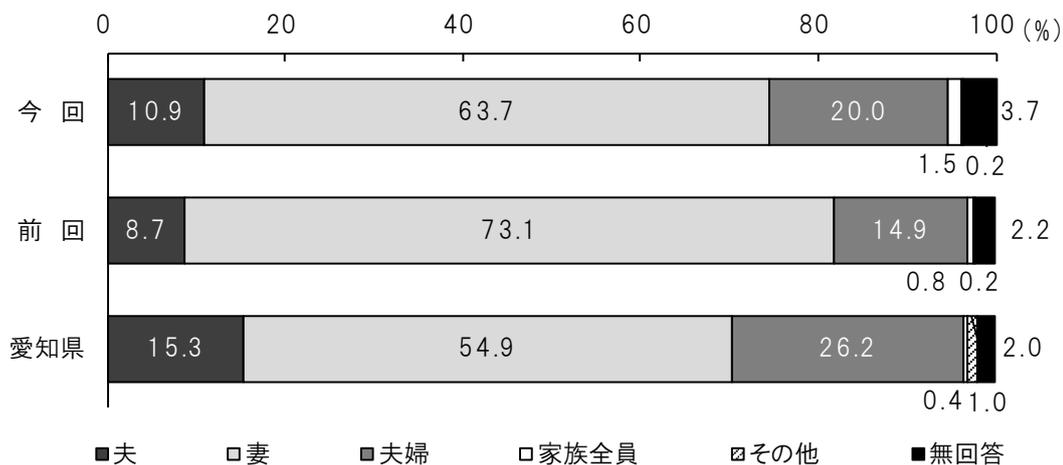
単位:%

		夫	妻	夫婦	家族全員	その他	無回答
性別	女性	3.2	73.9	14.4	4.1	1.8	2.7
	男性	3.6	71.6	15.2	5.1	0.5	4.1
年齢	18～29歳	0.0	61.1	33.3	5.6	0.0	0.0
	30～39歳	0.0	69.6	26.1	2.2	2.2	0.0
	40～49歳	2.7	74.3	14.9	4.1	1.4	2.7
	50～59歳	0.0	77.8	15.3	4.2	2.8	0.0
	60～69歳	3.1	78.4	14.4	2.1	1.0	1.0
	70～79歳	7.1	70.1	9.4	4.7	0.0	8.7
	80歳以上	4.0	64.0	4.0	12.0	0.0	16.0
就労	夫妻フルタイム	2.8	52.8	31.9	5.6	4.2	2.8
	夫フルタイム・妻パート	0.0	80.2	12.9	5.0	1.0	1.0
	夫フルタイム・妻主婦	5.3	77.5	9.5	5.3	0.0	2.4
	その他	4.4	69.1	13.2	1.5	1.5	10.3

### 【家計の管理の主な担当】

前回と比べて、「夫婦」がやや高くなっています。

性別・年齢別・夫妻の就労別で見ると、30～39歳で「夫婦」が他と比べて高くなっています。



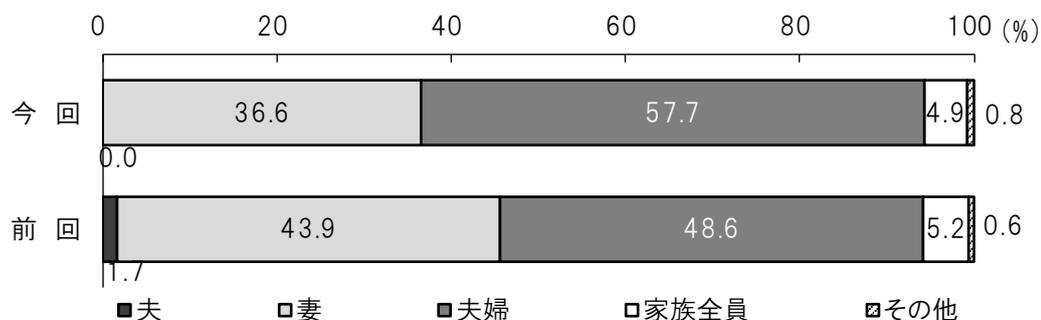
単位:%

		夫	妻	夫婦	家族全員	その他	無回答
性別	女性	11.7	65.3	20.3	0.0	0.0	2.7
	男性	9.1	61.4	21.8	3.0	0.5	4.1
年齢	18～29歳	22.2	50.0	27.8	0.0	0.0	0.0
	30～39歳	8.7	58.7	32.6	0.0	0.0	0.0
	40～49歳	13.5	66.2	17.6	0.0	1.4	1.4
	50～59歳	12.5	61.1	22.2	4.2	0.0	0.0
	60～69歳	9.3	68.0	19.6	2.1	0.0	1.0
	70～79歳	7.9	66.1	17.3	0.0	0.0	8.7
	80歳以上	16.0	52.0	8.0	8.0	0.0	16.0
就労	夫妻フルタイム	8.3	58.3	25.0	4.2	1.4	2.8
	夫フルタイム・妻パート	10.9	68.3	19.8	0.0	0.0	1.0
	夫フルタイム・妻主婦	11.2	64.5	20.7	1.2	0.0	2.4
	その他	10.3	57.4	20.6	1.5	0.0	10.3

## 【子育ての主な担当】

前回と比べて、「夫婦」がやや高くなっています。

性別・年齢別・夫妻の就労別で見ると、18～29歳で「夫婦」が他と比べて高くなっています。

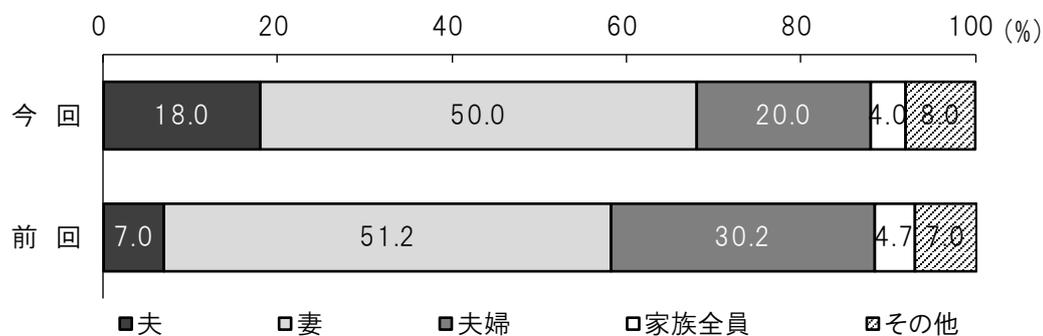


単位: %

		夫	妻	夫婦	家族全員	その他	無回答
性別	女性	0.0	39.7	54.4	4.4	1.5	0.0
	男性	0.0	28.3	65.2	6.5	0.0	0.0
年齢	18～29歳	0.0	18.2	81.8	0.0	0.0	0.0
	30～39歳	0.0	32.4	58.8	8.8	0.0	0.0
	40～49歳	0.0	40.0	56.4	3.6	0.0	0.0
	50～59歳	0.0	33.3	53.3	6.7	6.7	0.0
	60歳以上	0.0	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0
就労	夫妻フルタイム	0.0	26.9	57.7	11.5	3.8	0.0
	夫フルタイム・妻パート	0.0	40.4	55.3	4.3	0.0	0.0
	夫フルタイム・妻主婦	0.0	31.4	68.6	0.0	0.0	0.0
	その他	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0

## 【介護の主な担当】

前回と比べて、「夫」がやや高くなっています。



\*回答者数が50人のため、クロス集計は非掲載

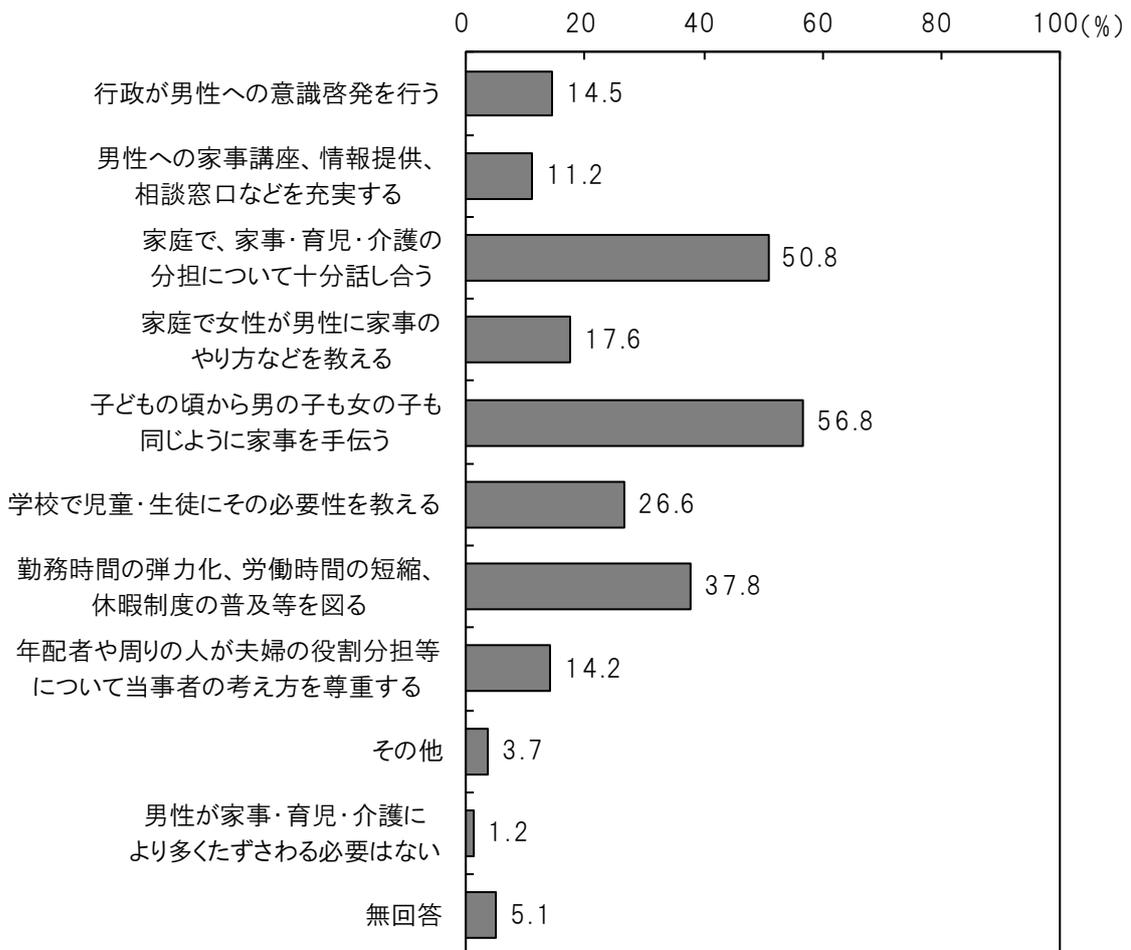
② 男性が家事・育児・介護に参加するために重要なこと

■ 男性が家事・育児・介護により多くたずさわるためには、どのようなことが重要とお考えですか。(3つまで○印)

n=653

「子どもの頃から男の子も女の子も同じように家事を手伝う」(56.8%)と「家庭で、家事・育児・介護の分担について十分話し合う」(50.8%)が高くなっています。

性別でみると、女性は「子どもの頃から男の子も女の子も同じように家事を手伝う」が特に高くなっています。年齢別でみると、18～29歳「家庭で、家事・育児・介護の分担について十分話し合う」、30～39歳で「勤務時間の弾力化、労働時間の短縮、休暇制度の普及等を図る」が他の年代と比べて高くなっています。夫妻の就労別では、夫妻フルタイムで「子どもの頃から男の子も女の子も同じように家事を手伝う」が高くなっています。



単位:%

		行政が男性への意識啓発を行う	男性への家事講座、情報提供する	家庭で、家事・育児・介護の負担について十分話し合う	家庭で女性が男性に家事のやり方などを教える	子どもの頃から男の子も女の子の頃のように家事を手伝う	学校で児童・生徒にその必要性を教える	勤務時間の弾力化、労働時間を短縮・休暇制度の普及等を図る	労働時間等に配慮する	年配者や周りの人が夫の考	その他
性別	女性	14.9	9.8	53.3	19.7	63.8	27.6	38.1	15.2	1.6	
	男性	14.1	13.4	46.9	14.8	49.1	26.4	40.1	12.6	5.8	
年齢	18～29歳	8.9	12.5	64.3	8.9	53.6	26.8	51.8	10.7	0.0	
	30～39歳	9.7	12.9	50.0	9.7	66.1	33.9	61.3	12.9	3.2	
	40～49歳	21.1	10.5	46.3	9.5	57.9	27.4	48.4	6.3	4.2	
	50～59歳	13.3	7.8	51.1	11.1	61.1	28.9	45.6	17.8	4.4	
	60～69歳	14.3	9.2	51.3	25.2	63.0	26.9	40.3	15.1	4.2	
	70～79歳	15.1	13.3	51.2	22.9	53.6	25.3	18.7	18.1	3.0	
	80歳以上	15.5	10.3	46.6	27.6	41.4	19.0	19.0	10.3	3.4	
就労	夫妻フルタイム	18.1	8.3	41.7	9.7	75.0	37.5	41.7	13.9	5.6	
	夫フルタイム・妻パート	13.9	8.9	44.6	11.9	65.3	28.7	45.5	13.9	5.0	
	夫フルタイム・妻主婦	14.2	12.4	55.6	24.3	52.7	20.1	42.0	16.6	1.8	
	その他	10.3	2.9	61.8	22.1	61.8	27.9	27.9	19.1	1.5	

単位:%

		男性が家事・育児・介護に必要は多くない	無回答
性別	女性	0.6	4.8
	男性	1.1	4.3
年齢	18～29歳	1.8	3.6
	30～39歳	0.0	4.8
	40～49歳	1.1	2.1
	50～59歳	0.0	0.0
	60～69歳	0.8	3.4
	70～79歳	2.4	7.8
	80歳以上	1.7	15.5
就労	夫妻フルタイム	0.0	0.0
	夫フルタイム・妻パート	1.0	2.0
	夫フルタイム・妻主婦	0.0	3.6
	その他	0.0	5.9

### 3 職業生活について

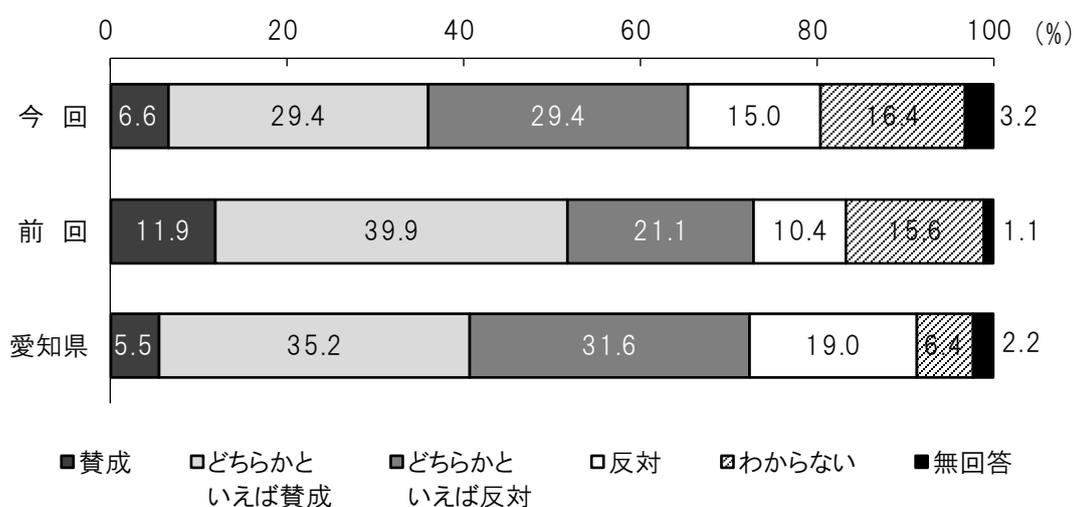
#### ① 夫と妻の分担への考え方について

■ 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について、あなたはどのように思いますか。(1つに○印)

n=653

「どちらかといえば賛成」と「どちらかといえば反対」がともに 29.4%となっています。前回と比べて、「どちらかといえば反対」「反対」が高くなっています。

性別でみると、女性で「反対」「どちらかといえば反対」が男性と比べて高くなっています。



単位:%

		賛成	どちらか えち ばら 賛か 成と	どちらか えち ばら 反か 対と	反対	わ か ら な い	無 回 答
性別	女性	3.8	24.4	32.7	20.0	15.9	3.2
	男性	9.0	34.7	26.0	9.7	17.3	3.2
年齢	18～29歳	5.4	14.3	41.1	17.9	19.6	1.8
	30～39歳	1.6	21.0	45.2	14.5	14.5	3.2
	40～49歳	2.1	23.2	27.4	21.1	24.2	2.1
	50～59歳	7.8	20.0	23.3	24.4	23.3	1.1
	60～69歳	8.4	33.6	26.1	16.8	12.6	2.5
	70～79歳	6.6	40.4	28.3	7.2	12.7	4.8
	80歳以上	15.5	37.9	24.1	6.9	8.6	6.9
就労	夫妻フルタイム	2.8	19.4	31.9	31.9	12.5	1.4
	夫フルタイム・妻パート	2.0	21.8	38.6	22.8	12.9	2.0
	夫フルタイム・妻主婦	5.9	40.8	23.1	10.1	18.3	1.8
	その他	7.4	36.8	30.9	7.4	13.2	4.4

## ② 生活の中で希望する優先事項

■ あなたは、生活の中で仕事と家庭生活と地域・個人の生活で、何を優先しますか。(希望、現実それぞれ1つずつ○印)

n=653

## 【希望として】

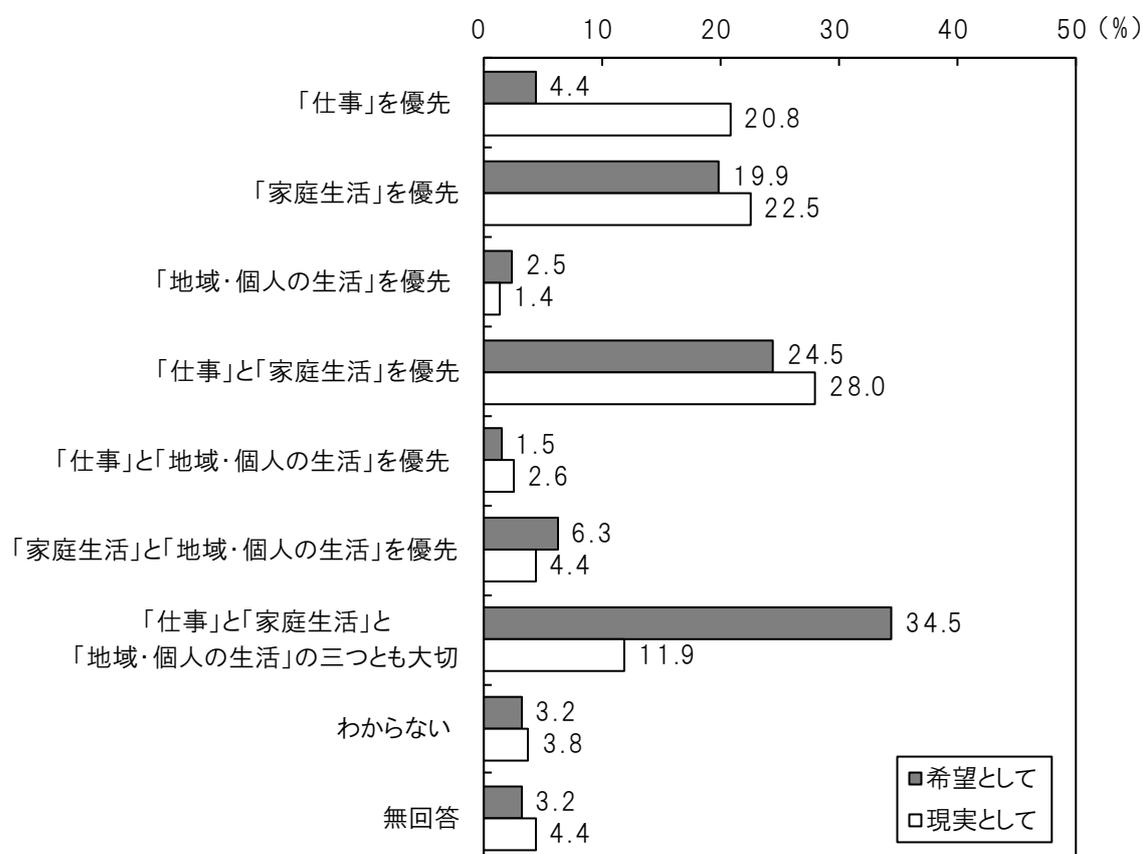
「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の三つとも大切」が 34.5%と最も高く、次いで「仕事」と「家庭生活」を優先」が 24.5%、「家庭生活」を優先」が 19.9%となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の三つとも大切」が最も高くなっています。

## 【現実として】

「仕事」と「家庭生活」を優先」が 28.0%と最も高く、次いで「家庭生活」を優先」が 22.5%、「仕事」を優先」が 20.8%となっています。

性別でみると、男性は「仕事」を優先」、女性は「家庭生活」を優先」が最も高くなっています。



【希望として】

単位:%

		「仕事」を優先	「家庭生活」を優先	「地域・個人」を優先	「仕事」と「家庭生活」を優先	「仕事」と「地域・個人」を優先	「地域・個人」を優先	「生活」と「地域・個人」を優先	「仕事」と「地域・個人」を優先	わからない	無回答
性別	女性	1.0	23.8	2.2	22.2	1.0	6.3	38.1	2.2	3.2	
	男性	9.0	15.9	2.2	27.4	1.8	5.8	31.4	3.2	3.2	
年齢	18～29歳	5.4	19.6	5.4	25.0	1.8	8.9	30.4	1.8	1.8	
	30～39歳	3.2	25.8	4.8	27.4	0.0	4.8	29.0	1.6	3.2	
	40～49歳	1.1	23.2	0.0	29.5	1.1	2.1	40.0	2.1	1.1	
	50～59歳	8.9	23.3	1.1	26.7	1.1	5.6	32.2	1.1	0.0	
	60～69歳	5.0	18.5	3.4	24.4	0.8	5.0	37.8	2.5	2.5	
	70～79歳	3.6	16.3	0.6	25.3	2.4	9.6	32.5	4.8	4.8	
	80歳以上	3.4	19.0	5.2	10.3	1.7	6.9	37.9	5.2	10.3	
就労	夫妻フルタイム	2.8	23.6	0.0	29.2	1.4	1.4	41.7	0.0	0.0	
	夫フルタイム・妻パート	5.0	23.8	1.0	27.7	0.0	5.0	35.6	0.0	2.0	
	夫フルタイム・妻主婦	3.6	24.3	0.0	21.9	1.8	10.1	34.3	2.4	1.8	
	その他	2.9	22.1	2.9	29.4	0.0	7.4	29.4	0.0	5.9	

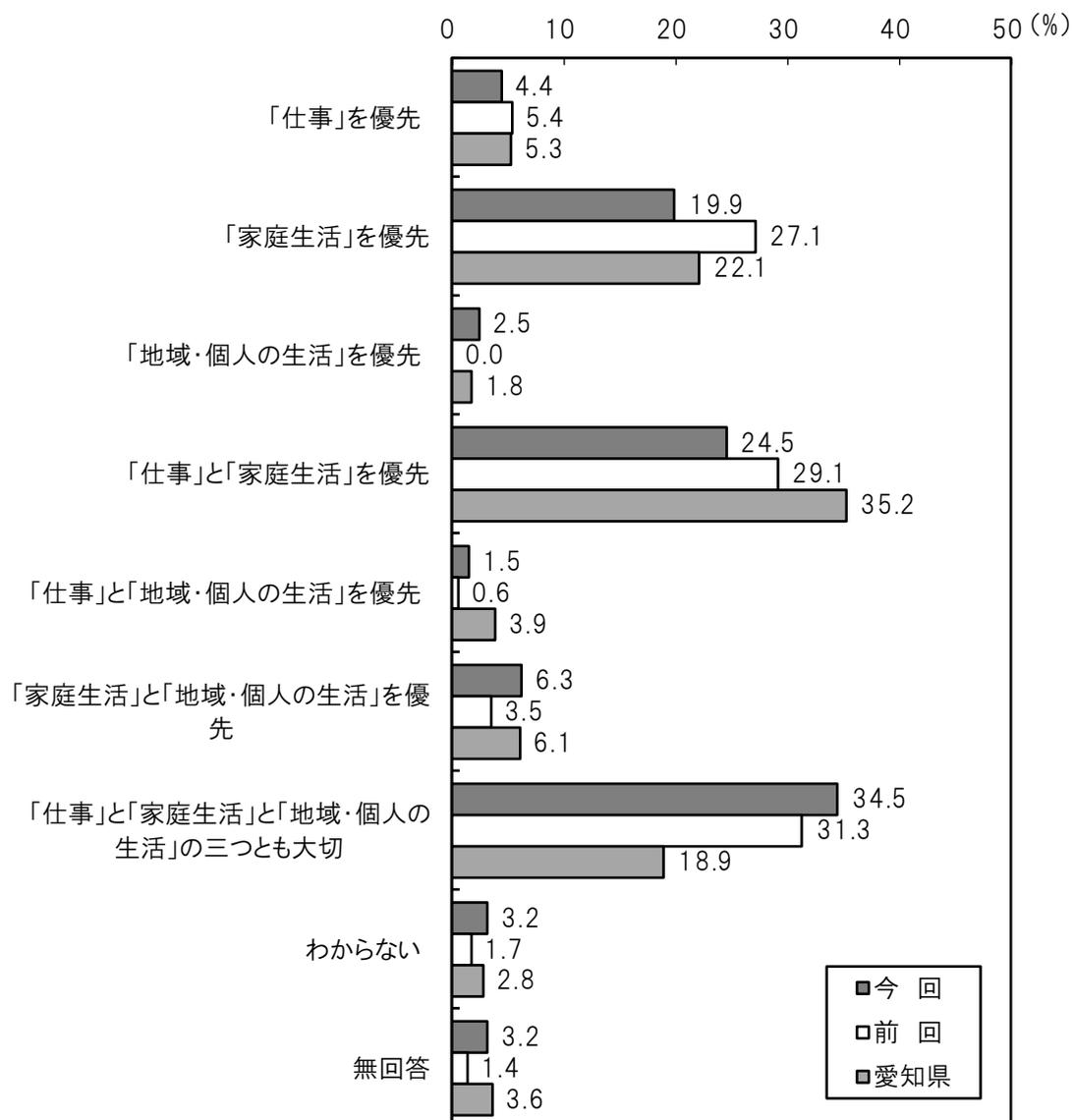
【現実として】

単位:%

		「仕事」を優先	「家庭生活」を優先	「地域・個人」を優先	「仕事」と「家庭生活」を優先	「仕事」と「地域・個人」を優先	「地域・個人」を優先	「生活」と「地域・個人」を優先	「仕事」と「地域・個人」を優先	わからない	無回答
性別	女性	11.7	30.8	1.0	29.8	1.6	4.4	11.4	4.8	4.4	
	男性	30.7	12.3	1.8	27.1	4.3	3.2	14.1	2.9	3.6	
年齢	18～29歳	26.8	14.3	7.1	26.8	7.1	1.8	7.1	7.1	1.8	
	30～39歳	22.6	17.7	0.0	38.7	3.2	1.6	11.3	1.6	3.2	
	40～49歳	26.3	22.1	0.0	32.6	4.2	0.0	10.5	1.1	3.2	
	50～59歳	33.3	21.1	0.0	26.7	6.7	1.1	8.9	2.2	0.0	
	60～69歳	19.3	22.7	1.7	33.6	0.8	5.0	10.1	3.4	3.4	
	70～79歳	15.7	28.3	0.6	24.7	0.0	9.0	12.7	3.6	5.4	
	80歳以上	3.4	24.1	0.0	12.1	0.0	8.6	27.6	10.3	13.8	
就労	夫妻フルタイム	20.8	12.5	0.0	38.9	2.8	0.0	22.2	2.8	0.0	
	夫フルタイム・妻パート	18.8	25.7	0.0	43.6	3.0	0.0	5.9	0.0	3.0	
	夫フルタイム・妻主婦	17.2	32.5	0.6	21.9	0.6	9.5	12.4	3.6	1.8	
	その他	23.5	27.9	0.0	27.9	0.0	7.4	7.4	0.0	5.9	

## 【希望として】

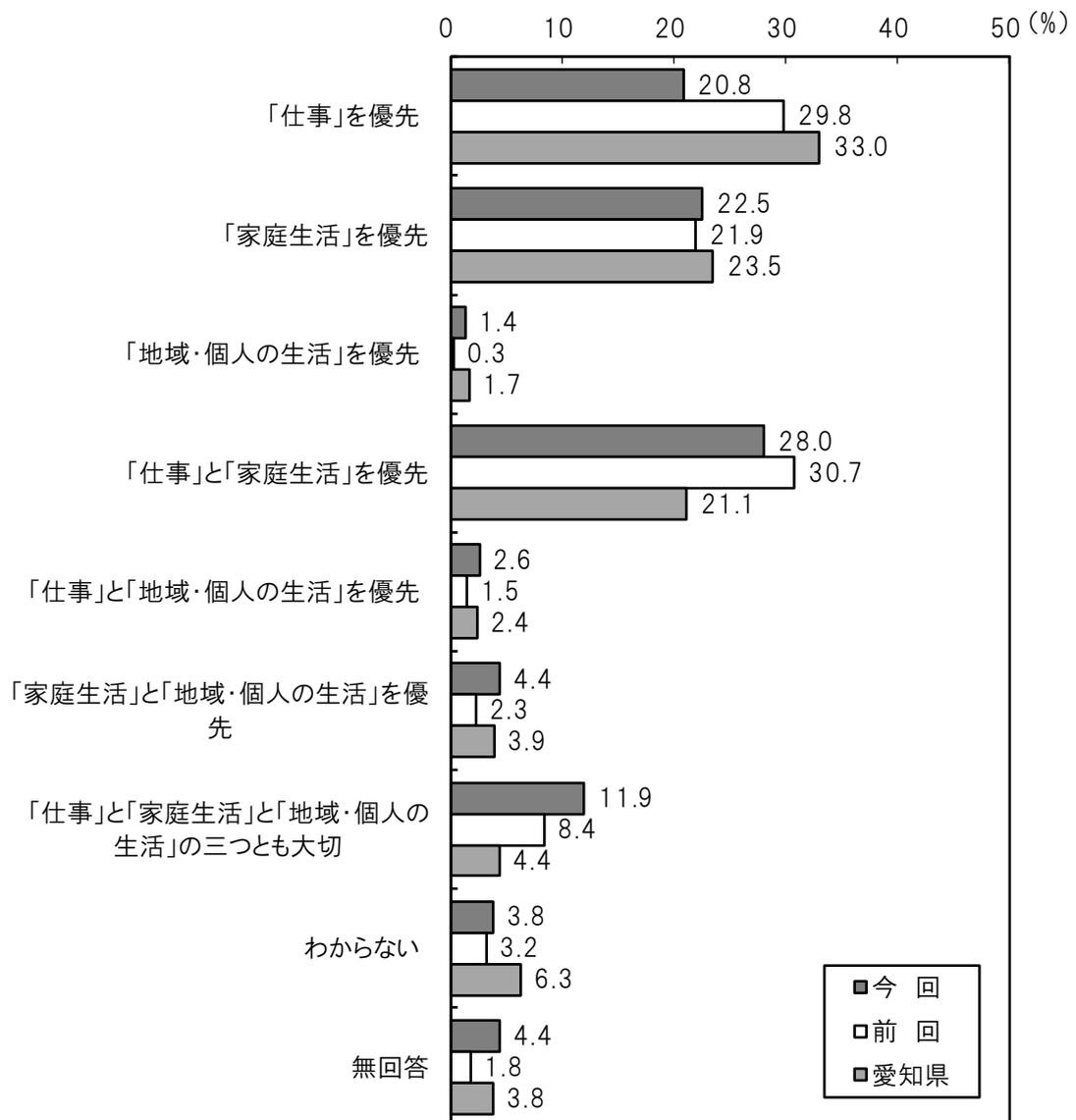
前回と比べて「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の三つとも大切が高くなっています。武豊町は、愛知県と比べて「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の三つとも大切が高くなっています。



【現実として】

前回と比べて「仕事」を優先が減少しています。

武豊町は、愛知県と比べて「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の三つとも大切」「仕事」と「家庭生活」を優先が高くなっています。



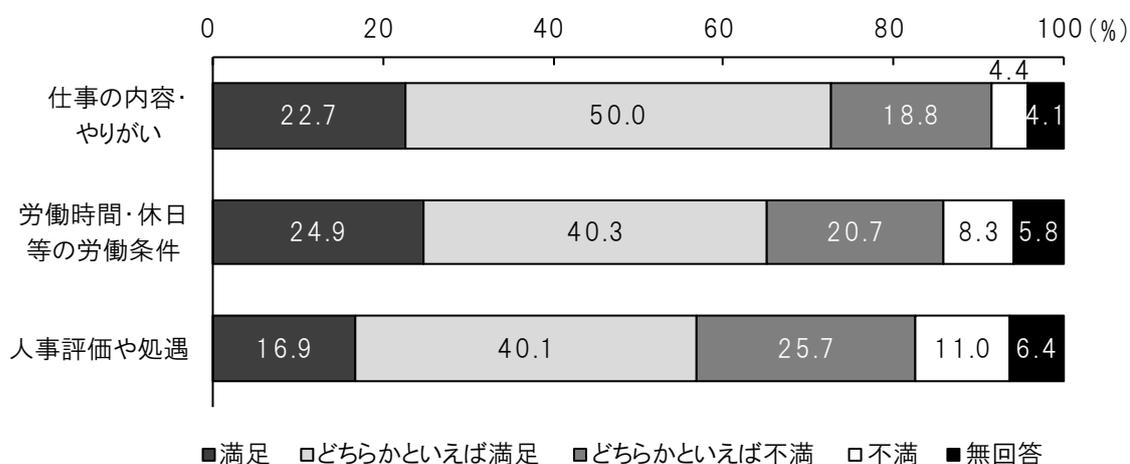
## ③ 職場について

■ あなたが働く職場についてどのようにお考えですか。(A～Cそれぞれ1つずつ番号に○印)

就労している人 n=362

仕事の内容・やりがい、労働時間・休日等の労働条件、人事評価や処遇ともに、「どちらかといえば満足」が最も高くなっています。

性別で見ると、男性は労働時間・休日等の労働条件について「満足」が女性より低くなっています。年齢別で見ると、40～49歳で各質問ともに「どちらかといえば不満」が他の年代と比べて高くなっています。



## 【仕事の内容・やりがい】

単位:%

		満足	いど えち ばら 満か 足と	いど えち ばら 不 満と	不 満	無 回 答
性 別	女性	21.3	54.9	18.3	2.4	3.0
	男性	25.0	44.9	19.3	6.3	4.5
年 齢	18～29歳	23.3	46.7	20.0	3.3	6.7
	30～39歳	20.4	53.7	18.5	3.7	3.7
	40～49歳	22.4	44.7	28.2	3.5	1.2
	50～59歳	26.8	43.9	23.2	6.1	0.0
	60歳以上	20.9	57.3	8.2	4.5	9.1

【労働時間・休日等の労働条件】

単位:%

		満足	い ど え ち ば ら 満 か 足 と	い ど え ち ば ら 不 満 と	不 満	無 回 答
性別	女性	31.1	40.2	18.3	6.7	3.7
	男性	19.3	40.9	22.2	10.8	6.8
年齢	18～29歳	26.7	26.7	20.0	20.0	6.7
	30～39歳	25.9	42.6	22.2	5.6	3.7
	40～49歳	23.5	36.5	29.4	9.4	1.2
	50～59歳	20.7	43.9	24.4	11.0	0.0
	60歳以上	28.2	43.6	10.9	3.6	13.6

【人事評価や処遇】

単位:%

		満足	い ど え ち ば ら 満 か 足 と	い ど え ち ば ら 不 満 と	不 満	無 回 答
性別	女性	14.6	44.5	26.8	10.4	3.7
	男性	19.3	36.9	23.3	12.5	8.0
年齢	18～29歳	23.3	36.7	26.7	6.7	6.7
	30～39歳	13.0	44.4	29.6	9.3	3.7
	40～49歳	12.9	41.2	35.3	9.4	1.2
	50～59歳	17.1	42.7	24.4	15.9	0.0
	60歳以上	20.0	36.4	17.3	10.9	15.5

## 4 地域活動・社会活動について

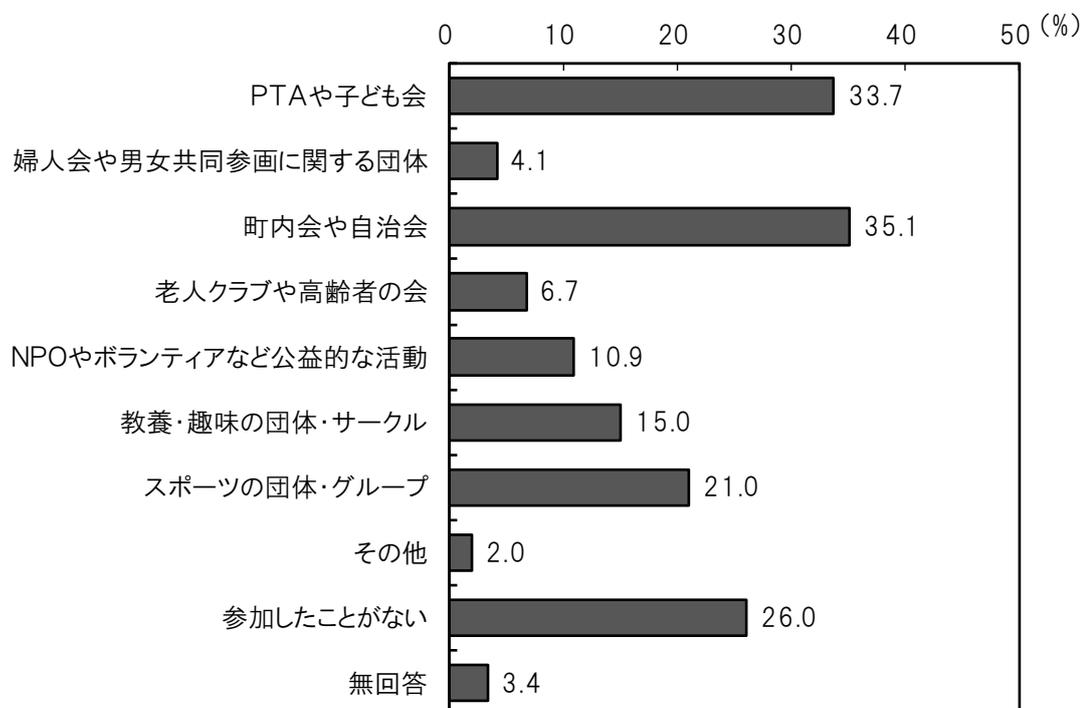
## ① 地域・社会活動への参加状況

- あなたは現在（今までに）、どのような活動に参加していますか（した経験がありますか）。（あてはまるものすべてに○印）

n=653

「町内会や自治会」（35.1%）と「PTAや子ども会」（33.7%）が高くなっています。「参加したことがない」が26.0%です。

性別で見ると、女性は「PTAや子ども会」が男性より高くなっています。男性は「参加したことがない」が女性より高くなっています。年齢別で見ると、18～29歳で「スポーツの団体・グループ」「NPOやボランティアなど公益的な活動」、60～69歳で「町内会や自治会」が他の年代と比べて高くなっています。



単位：%

		会 P T A や子 ども	団 同 婦 体 参 人 画 画 会 に 関 男 す 女 る 共	町 内 会 や 自 治 会	老 人 ク ラ ブ や 高	的 な 活 動	テ ィ ア な ど 公 益	N P O や ボ ラ ン	体 教 ・ サ ー ク ル の 団	体 ス ポ ー ツ の 団	そ の 他	な い 参 加 し た こ と が	無 回 答
性 別	女性	50.8	6.3	33.0	6.3	11.7	17.8	22.9	0.3	21.0	3.5		
	男性	14.4	1.4	38.3	6.9	9.7	11.2	19.9	4.0	32.5	1.8		
年 齢	18～29歳	21.4	0.0	10.7	0.0	23.2	12.5	35.7	0.0	32.1	1.8		
	30～39歳	24.2	0.0	25.8	0.0	6.5	11.3	11.3	1.6	41.9	4.8		
	40～49歳	50.5	0.0	36.8	0.0	8.4	11.6	24.2	1.1	20.0	0.0		
	50～59歳	52.2	2.2	37.8	1.1	11.1	11.1	25.6	4.4	22.2	1.1		
	60～69歳	31.9	4.2	44.5	4.2	13.4	19.3	14.3	1.7	32.8	0.8		
	70～79歳	28.9	6.0	38.0	13.3	8.4	17.5	21.7	2.4	18.7	6.0		
	80歳以上	20.7	17.2	36.2	25.9	8.6	19.0	19.0	0.0	25.9	8.6		

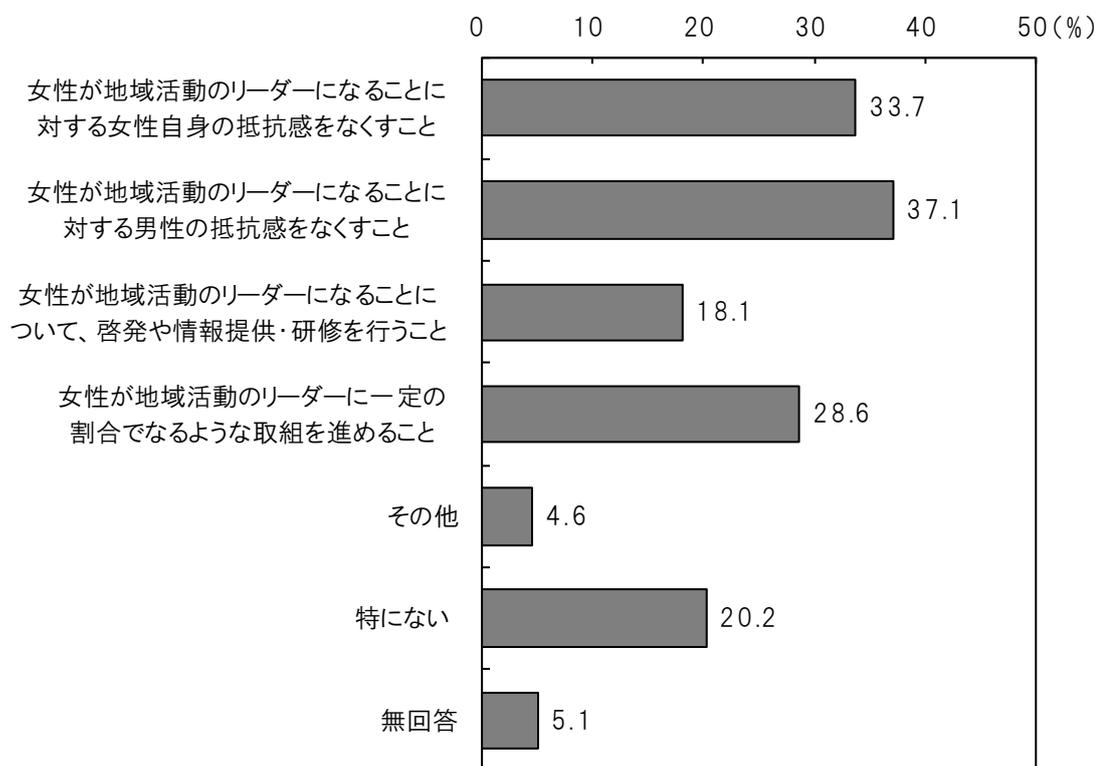
## ② 女性が地域活動のリーダーになるために

- あなたは、自治会長やPTA会長など、女性が地域活動のリーダーになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○印)

n=653

「女性が地域活動のリーダーになることに対する男性の抵抗感をなくすこと」が37.1%と最も高く、次いで「女性が地域活動のリーダーになることに対する女性自身の抵抗感をなくすこと」が33.7%、「女性が地域活動のリーダーに一定の割合でなるような取組を進めること」が28.6%となっています。

年齢別でみると、30～39歳と60～69歳で「女性が地域活動のリーダーになることに対する男性の抵抗感をなくすこと」が他の年代と比べてやや高くなっています。



単位:%

		感る女性 をなくす こと	なく女性 すこと 地域活 動の男 性のリ ーダー の抵抗 感にな	る女性 こと 地域活 動の男 性のリ ーダー の抵抗 感にな	供・研 修を行 うこと	める女 性の割 合でな るよう な取組 を進	定女性 の割合 でなる ような 取組を 進	その他	特 に ない	無 回 答
性 別	女性	33.7	39.0	19.0	25.7	3.8	21.9	4.4		
	男性	33.2	36.1	16.6	31.4	5.8	19.1	4.0		
年 齢	18～29歳	42.9	39.3	10.7	32.1	0.0	19.6	1.8		
	30～39歳	35.5	46.8	8.1	24.2	8.1	17.7	4.8		
	40～49歳	32.6	40.0	9.5	27.4	5.3	22.1	0.0		
	50～59歳	40.0	38.9	18.9	31.1	6.7	17.8	2.2		
	60～69歳	32.8	46.2	29.4	34.5	6.7	16.0	1.7		
	70～79歳	30.7	28.9	19.9	25.9	3.0	22.9	8.4		
	80歳以上	24.1	24.1	22.4	27.6	0.0	24.1	17.2		

## 5 福祉について

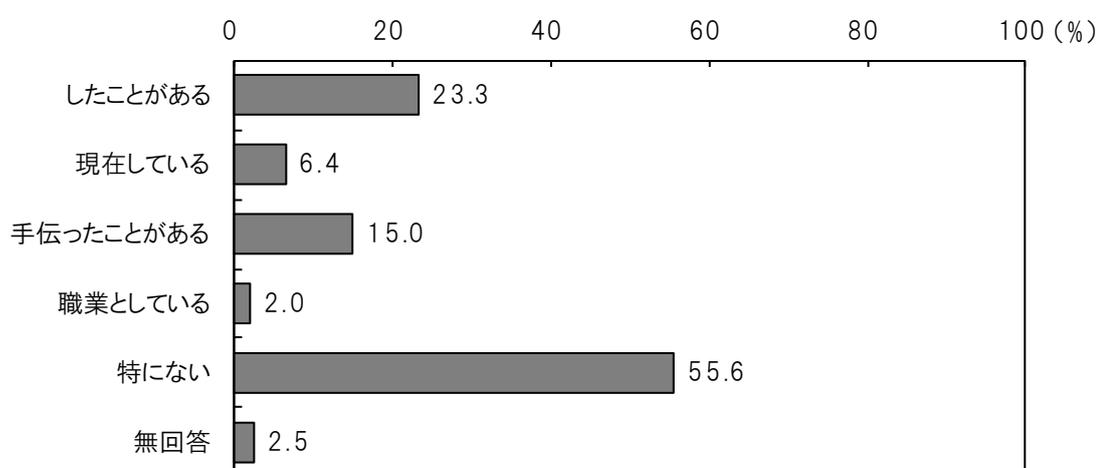
## ① 介護の経験

■ あなたは介護の経験がありますか。(あてはまるものすべてに○印)

n=653

「現在している」が 6.4%、「したことがある」が 23.3%、「手伝ったことがある」が 15.0%となっています。

性別でみると、女性で「したことがある」が男性より高くなっています。年齢別でみると、女性の60歳以上で「したことがある」が特に高くなっています。



単位:%

		したことがある	現在している	あ 手 伝 っ た こ と が	職 業 と し て い る	特 に な い	無 回 答
性 別	女性	30.8	8.3	15.6	3.8	47.3	2.2
	男性	14.8	5.1	15.2	0.0	65.0	1.4
年 齢	女性18～39歳	10.1	1.4	18.8	8.7	65.2	0.0
	女性40～59歳	22.3	8.5	14.9	3.2	52.1	3.2
	女性60歳以上	45.4	11.2	14.5	2.0	36.2	2.6
	男性18～39歳	8.7	2.2	8.7	0.0	76.1	4.3
	男性40～59歳	13.9	2.5	12.7	0.0	72.2	0.0
	男性60歳以上	17.3	7.3	18.7	0.0	58.0	0.7

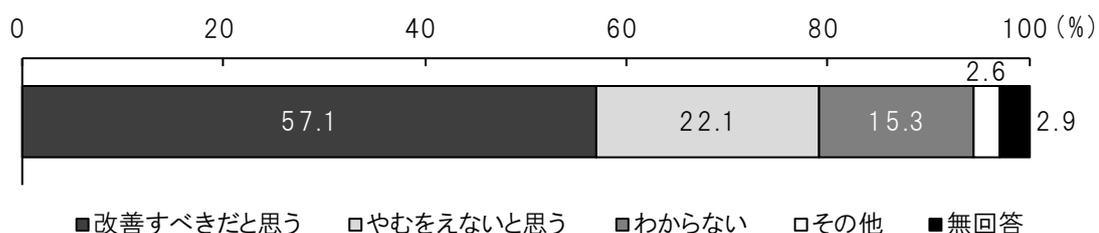
② 介助、介護が女性の負担になりがちなことについて

■ 高齢者や障がい者の介助・介護は、主として家庭内の女性の役割となりがちですが、それについてどのように思いますか。(1つに○印)

n=653

「改善すべきだと思う」が 57.1%と最も高く、次いで「やむをえないと思う」が 22.1%となっています。

性別・年齢別でも、「改善すべきだと思う」が最も高くなっています。



■改善すべきだと思う □やむをえないと思う ■わからない □その他 ■無回答

単位:%

		改善すべき	やむをえない	わからない	その他	無回答
性別	女性	61.9	21.9	11.7	1.3	3.2
	男性	52.3	21.7	20.6	4.0	1.4
年齢	女性18～39歳	71.0	17.4	11.6	0.0	0.0
	女性40～59歳	67.0	16.0	11.7	1.1	4.3
	女性60歳以上	54.6	27.6	11.8	2.0	3.9
	男性18～39歳	50.0	19.6	21.7	4.3	4.3
	男性40～59歳	45.6	27.8	22.8	2.5	1.3
	男性60歳以上	56.7	19.3	18.7	4.7	0.7

## 6 性に関する理解と尊重について

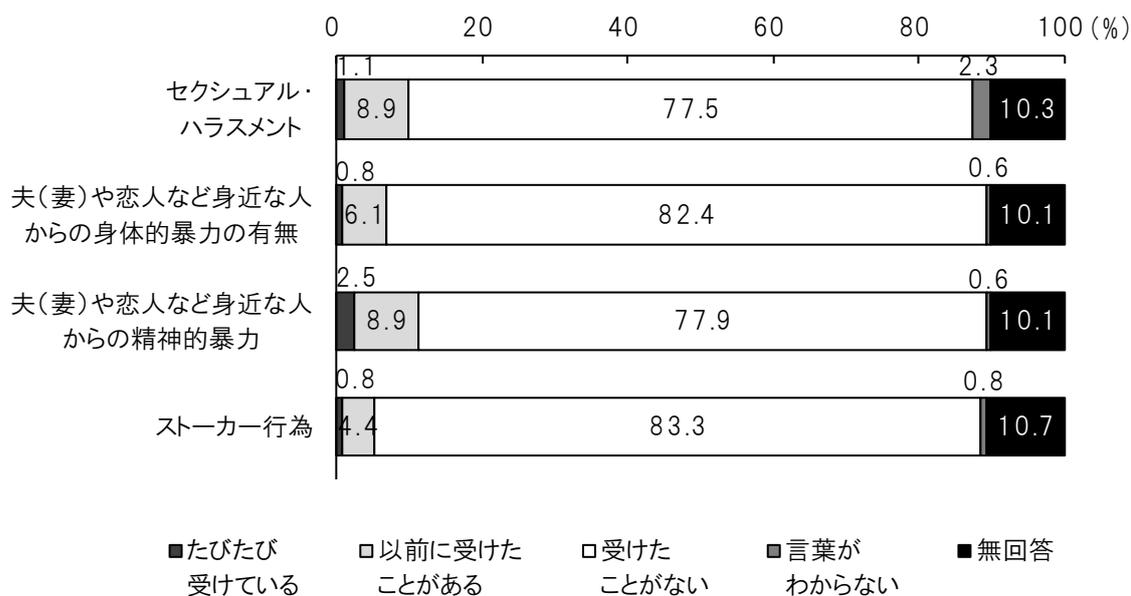
## ① 身体的・精神的暴力の有無について

■ あなたは、次の身体的もしくは精神的な暴力を受けたことがありますか。(A～Dそれぞれ1つずつ番号に○印)

n=653

「たびたび受けている」と「以前に受けたことがある」の合計をみると、セクシュアル・ハラスメントが10.0%、夫(妻)や恋人など身近な人からの身体的暴力が6.9%、夫(妻)や恋人など身近な人からの精神的暴力が11.4%、ストーカー行為が5.2%となっています。

性別でみると、4項目すべてで女性は「以前に受けたことがある」が男性より高くなっています。年齢別でみると、4項目すべてで18～39歳と40～59歳の女性で「以前に受けたことがある」の割合が他と比べて高くなっています。



【セクシュアル・ハラスメント】

単位:%

		てた いび るた び受 け	こ以 と前 がに あ受 るけ た	な受 いけ たこ とが	な言 い葉 がわ から	無 回 答
性 別	女性	1.9	13.0	73.0	2.2	9.8
	男性	0.4	3.2	85.9	2.9	7.6
年 齢	女性18～39歳	2.9	23.2	73.9	0.0	0.0
	女性40～59歳	4.3	19.1	69.1	0.0	7.4
	女性60歳以上	0.0	4.6	75.0	4.6	15.8
	男性18～39歳	0.0	0.0	91.3	0.0	8.7
	男性40～59歳	1.3	6.3	92.4	0.0	0.0
	男性60歳以上	0.0	2.7	81.3	5.3	10.7

【夫（妻）や恋人など身近な人からの身体的暴力】

単位:%

		てた いび るた び受 け	こ以 と前 がに あ受 るけ た	な受 いけ たこ とが	な言 い葉 がわ から	無 回 答
性 別	女性	0.6	9.2	80.0	0.3	9.8
	男性	1.1	1.1	88.8	1.1	7.9
年 齢	女性18～39歳	1.4	11.6	87.0	0.0	0.0
	女性40～59歳	1.1	16.0	74.5	0.0	8.5
	女性60歳以上	0.0	3.9	80.3	0.7	15.1
	男性18～39歳	2.2	2.2	87.0	0.0	8.7
	男性40～59歳	1.3	1.3	96.2	0.0	1.3
	男性60歳以上	0.7	0.7	86.0	2.0	10.7

## 【夫（妻）や恋人など身近な人からの精神的暴力】

単位：%

		てた いび るた び受 け	こ以 と前 がに あ受 るけ た	な受 いけ たこ とが	な言 い葉 がわ から	無 回 答
性 別	女性	3.2	13.3	74.3	0.3	8.9
	男性	1.8	3.6	84.8	1.1	8.7
年 齢	女性18～39歳	4.3	10.1	85.5	0.0	0.0
	女性40～59歳	6.4	21.3	67.0	0.0	5.3
	女性60歳以上	0.7	9.9	73.7	0.7	15.1
	男性18～39歳	4.3	2.2	84.8	0.0	8.7
	男性40～59歳	2.5	6.3	89.9	0.0	1.3
	男性60歳以上	0.7	2.0	83.3	2.0	12.0

## 【ストーカー行為】

単位：%

		てた いび るた び受 け	こ以 と前 がに あ受 るけ た	な受 いけ たこ とが	な言 い葉 がわ から	無 回 答
性 別	女性	1.0	7.0	81.6	0.3	10.2
	男性	0.7	1.8	87.4	1.4	8.7
年 齢	女性18～39歳	0.0	13.0	87.0	0.0	0.0
	女性40～59歳	3.2	9.6	79.8	0.0	7.4
	女性60歳以上	0.0	2.6	80.3	0.7	16.4
	男性18～39歳	0.0	0.0	91.3	0.0	8.7
	男性40～59歳	1.3	5.1	92.4	0.0	1.3
	男性60歳以上	0.7	0.7	84.0	2.7	12.0

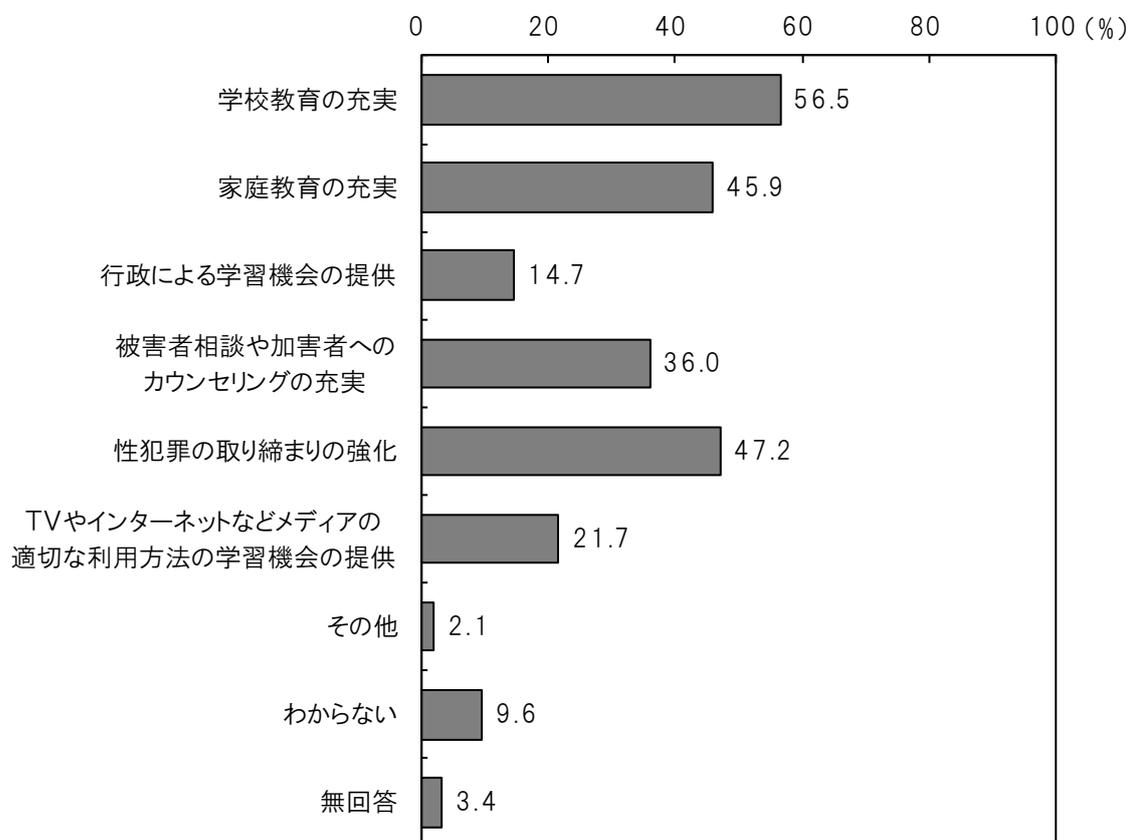
## ② 暴力を防ぐために取り組むべきこと

■ 性に関連する理解をうながし、暴力の防止を図るために、どのようなことに取り組む必要があるとお考えですか。(3つまで○印)

n=653

「学校教育の充実」(56.5%)、「性犯罪の取り締まりの強化」(47.2%)、「家庭教育の充実」(45.9%)が高くなっています。

性別でみると、女性は「被害者相談や加害者へのカウンセリングの充実」が男性より高くなっています。年齢別でみると、18～29歳と30～39歳で「性犯罪の取り締まりの強化」で特に高くなっています。



単位:%

		学校教育の充実	家庭教育の充実	行政による学習機会の提供	被害者相談や加害者へのカウンセリングの充実	性犯罪の取り締まりの強化	TVやインターネットなどメディアの適切な利用	その他	わからない	無回答
性別	女性	56.8	46.0	13.0	40.3	45.4	24.1	1.3	10.2	3.5
	男性	55.2	44.8	15.5	29.6	51.3	21.7	3.2	9.4	1.8
年齢	18～29歳	58.9	46.4	5.4	28.6	62.5	32.1	3.6	3.6	1.8
	30～39歳	67.7	48.4	8.1	29.0	66.1	17.7	6.5	3.2	4.8
	40～49歳	50.5	35.8	18.9	37.9	53.7	21.1	2.1	10.5	1.1
	50～59歳	58.9	45.6	8.9	40.0	43.3	24.4	3.3	10.0	2.2
	60～69歳	56.3	47.9	21.0	46.2	47.9	26.9	2.5	4.2	1.7
	70～79歳	57.8	54.2	18.1	33.1	36.1	15.7	0.0	10.2	6.0
	80歳以上	50.0	32.8	12.1	29.3	39.7	19.0	0.0	25.9	5.2

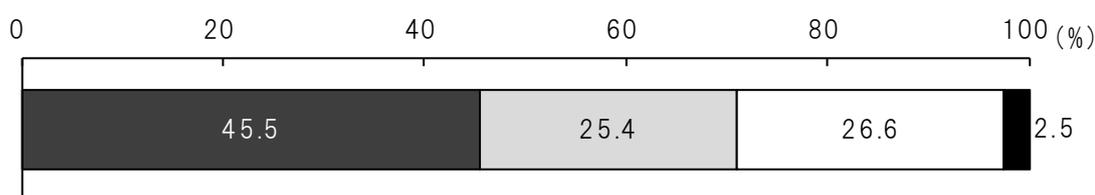
### ③ 「LGBT」という言葉について

■ あなたは「LGBT」という言葉について、ご存知ですか。(1つに○印)

n=653

「言葉の意味を知っている」が45.5%と最も高く、次いで「聞いたことがない」が26.6%、「聞いたことはあるが、言葉の意味まではよくわからない」が25.4%となっています。

年齢別でみると、年齢が若いほど「言葉の意味を知っている」が高くなっています。



- 言葉の意味を知っている
- 聞いたことはあるが、言葉の意味まではよくわからない
- 聞いたことがない
- 無回答

単位:%

		言葉の意味を知っている	聞いたことはあるが、言葉の意味まではよくわからない	聞いたことがない	無回答
性別	女性	48.9	25.4	22.9	2.9
	男性	45.5	24.9	28.9	0.7
年齢	18~29歳	75.0	5.4	17.9	1.8
	30~39歳	69.4	17.7	12.9	0.0
	40~49歳	62.1	15.8	21.1	1.1
	50~59歳	55.6	21.1	23.3	0.0
	60~69歳	46.2	28.6	23.5	1.7
	70~79歳	21.7	41.0	34.3	3.0
	80歳以上	15.5	24.1	50.0	10.3

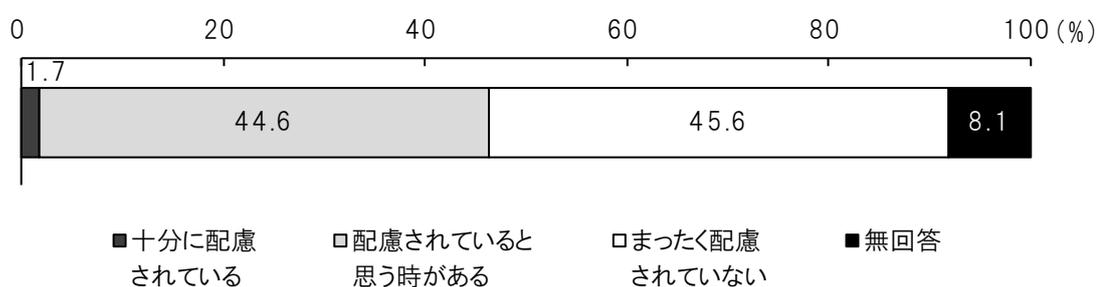
## ④ 性的少数者に対する配慮

■ 社会の中で、性的少数者に対して、配慮がされていると思いますか。(1つに○印)

n=653

「まったく配慮されていない」が45.6%、「配慮されていると思う時がある」が44.6%となっています。

年齢別でみると、18～29歳で「配慮されていると思う時がある」が他の年代と比べてやや高くなっています。



単位:%

		十分に配慮されている	配慮されていると思う時がある	まったく配慮されていない	無回答
性別	女性	1.6	43.2	47.3	7.9
	男性	1.4	46.2	45.8	6.5
年齢	18～29歳	0.0	55.4	42.9	1.8
	30～39歳	0.0	45.2	51.6	3.2
	40～49歳	1.1	41.1	55.8	2.1
	50～59歳	2.2	45.6	51.1	1.1
	60～69歳	1.7	38.7	52.9	6.7
	70～79歳	2.4	50.0	33.1	14.5
	80歳以上	3.4	36.2	37.9	22.4

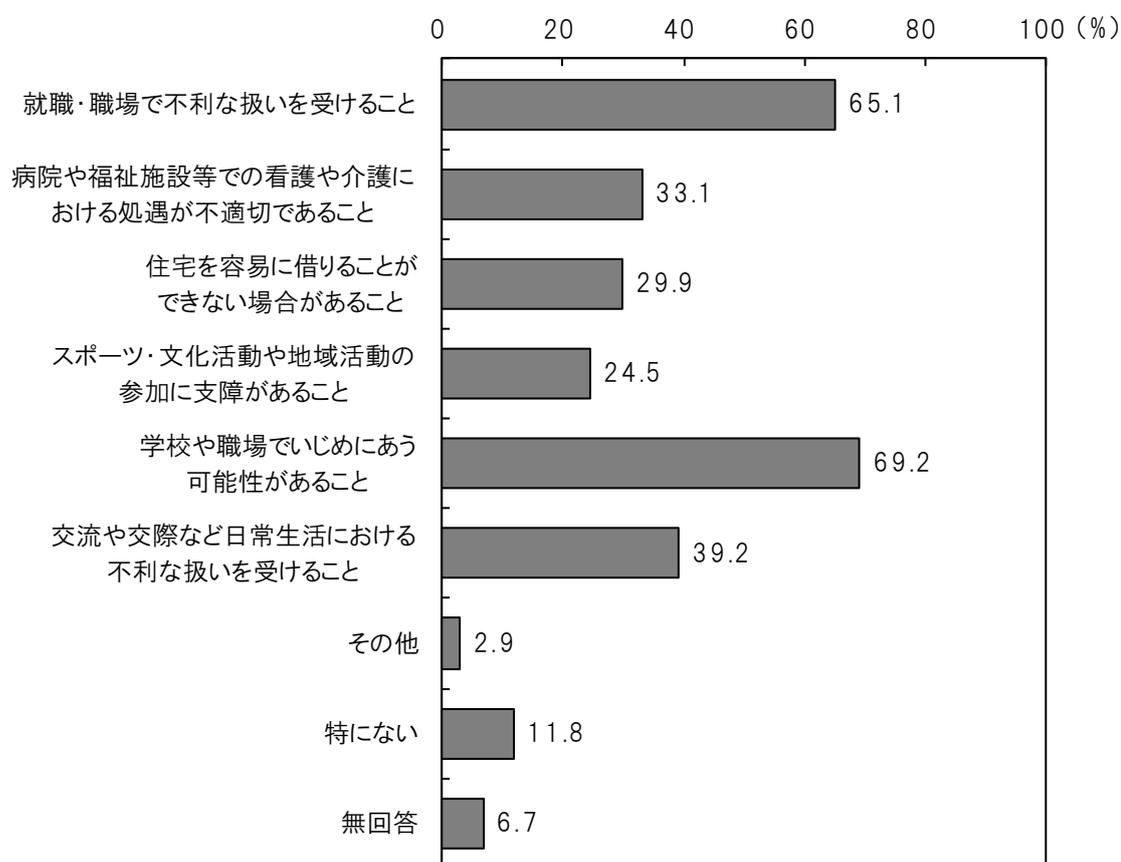
⑤ 性的少数者に関する事からで人権上問題があると思われるもの

■ 次の性的少数者に関する事からで、人権上問題があると思われるものはどれですか。(あてはまるものすべてに○印)

n=653

「学校や職場でいじめにあう可能性があること」(69.2%)、「就職・職場で不利な扱いを受けること」(65.1%)が特に高くなっています。

性別・年齢別でも、すべてで「学校や職場でいじめにあう可能性があること」「就職・職場で不利な扱いを受けること」が高くなっています。



単位:%

		い	就	遇	看	病	と	住	が	地	ス	あ	学	を	活	交	そ	特	無
		を	職	が	院	院	と	宅	あ	域	ポ	う	校	活	に	流	の	に	回
		受	場	不	や	や	こ	を	る	活	ー	可	や	け	お	や	他	ない	答
		ける	で	適	福	社	と	容	こ	動	ツ	能	職	る	け	交			
		こと	不	切	施	設	な	易	と	の	・	場	が	不	際	な			
			利	な	等	で	い	に	参	化	活	い	い	利	な	日			
			な	扱	お	け	場	借	加	文	動	じ	じ	な	常				
			扱	の	け	る	合	り	に	化	支	め	め	日	生				
					こ	あ	あ	こ	障	や	と	に	に						
性別	女性	65.7	37.1	34.0	24.8	73.0	39.7	2.9	9.2	6.7									
	男性	65.7	29.2	26.4	24.5	67.5	39.0	3.2	14.4	4.7									
年齢	18～29歳	73.2	44.6	39.3	33.9	82.1	55.4	0.0	5.4	1.8									
	30～39歳	75.8	41.9	41.9	35.5	87.1	53.2	1.6	4.8	0.0									
	40～49歳	70.5	38.9	40.0	29.5	78.9	41.1	4.2	10.5	1.1									
	50～59歳	71.1	30.0	33.3	23.3	80.0	46.7	3.3	6.7	0.0									
	60～69歳	71.4	38.7	36.1	35.3	74.8	44.5	2.5	9.2	6.7									
	70～79歳	56.6	26.5	19.3	13.9	54.2	26.5	3.6	16.9	10.8									
	80歳以上	43.1	15.5	6.9	8.6	43.1	22.4	3.4	24.1	24.1									

## 7 男女平等の状況について

### ① 分野ごと・社会全体の男女平等の状況について

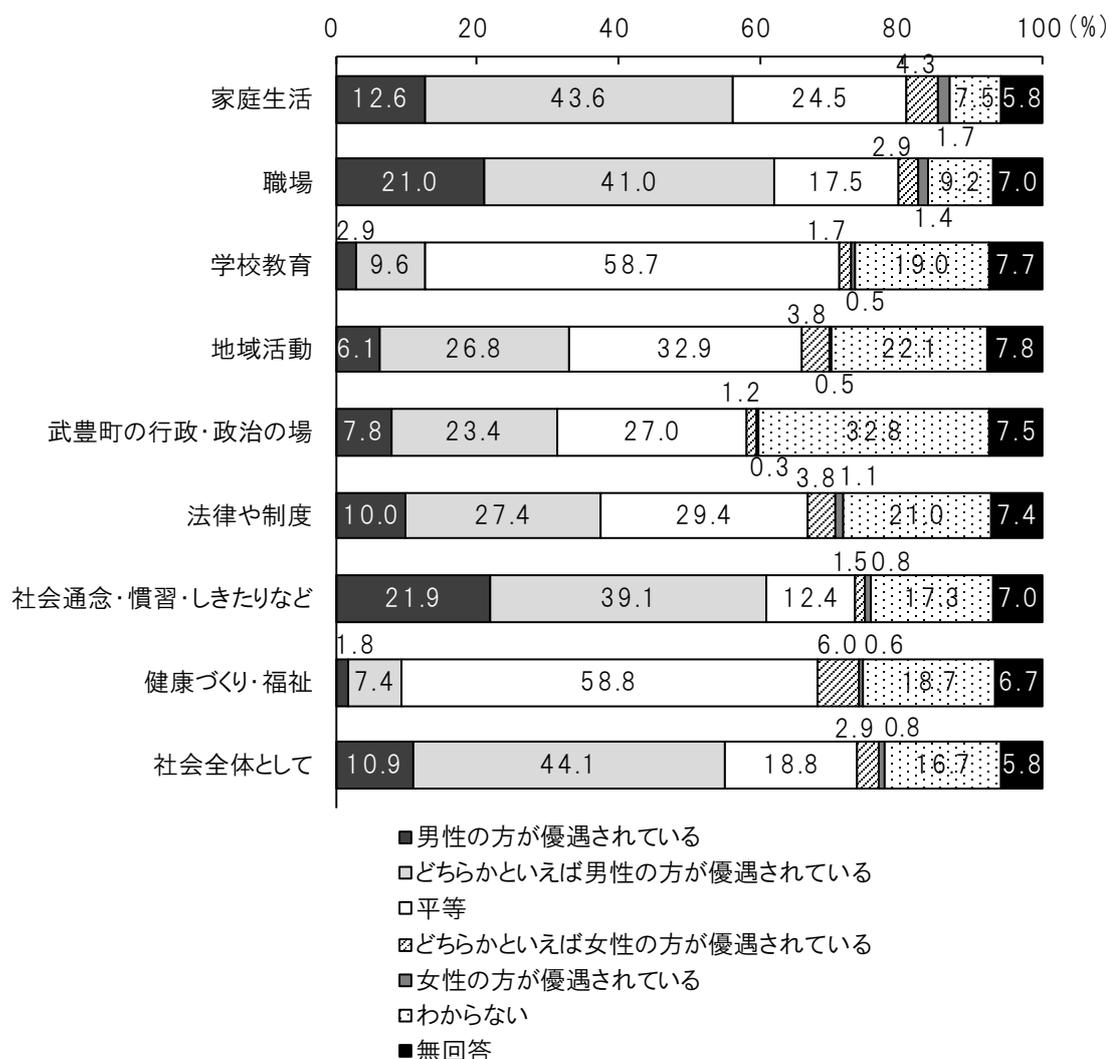
■ あなたは、現在、次にあげる各分野と社会全体で男女の地位は、平等になっていると思いますか。(A～Iそれぞれ1つずつ番号に○印)

n=653

総じて「男性の方が優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が「平等」の割合を上回っています。「男性の方が優遇されている」をみると、職場(21.0%)と社会通念・慣習・しきたりなど(21.9%)が他より高くなっています。

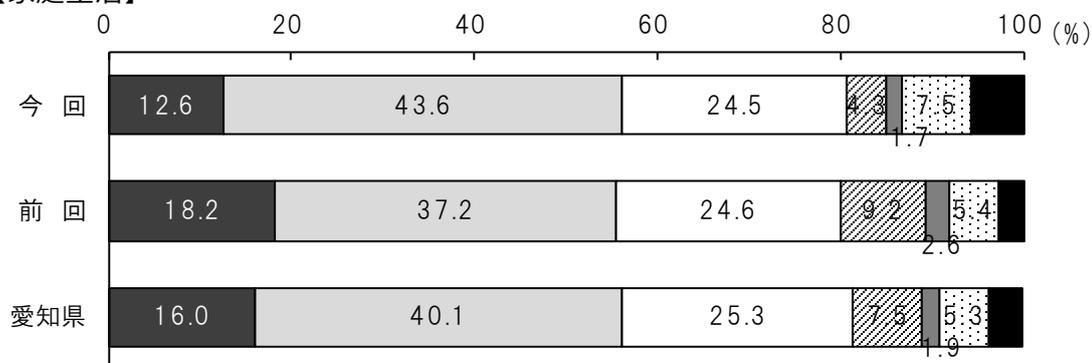
「平等」については、学校教育(58.7%)と健康づくり・福祉(58.8%)で高くなっています。

社会全体として、「男性の方が優遇されている」10.9%、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が44.1%となっています。

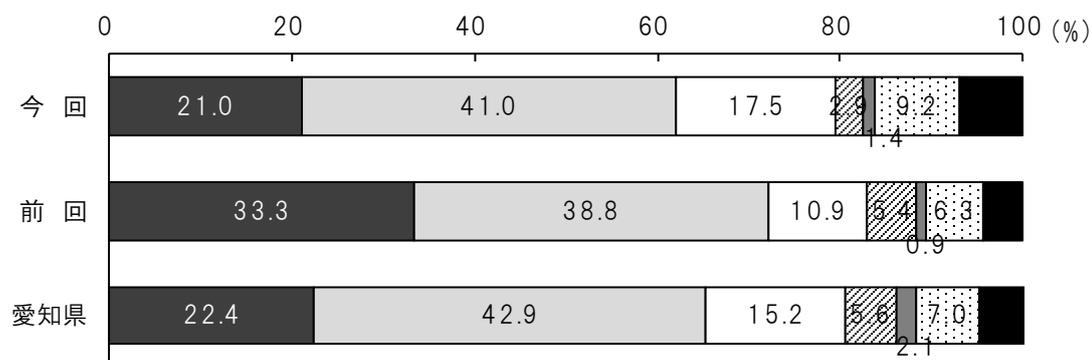


家庭生活・職場ともに「男性の方が優遇されている」は前回と比べて減少しています。愛知県と比べて、本町は学校で「平等」の割合がやや高くなっています。

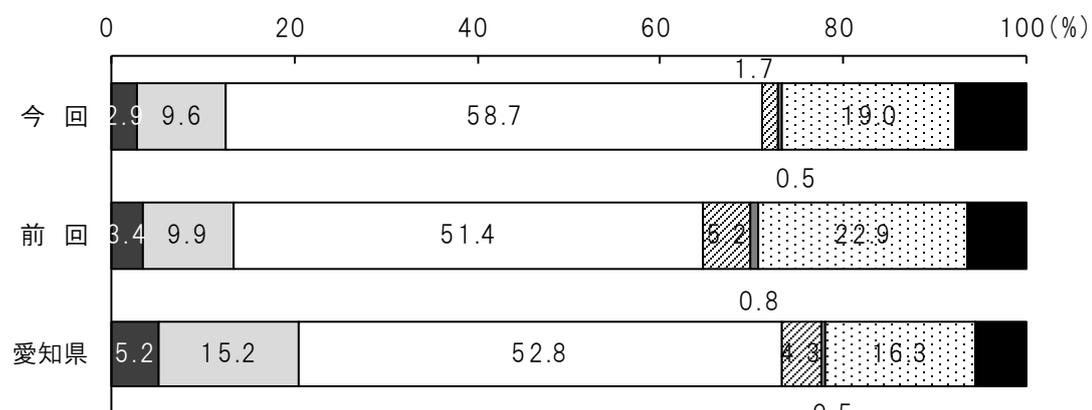
【家庭生活】



【職場】



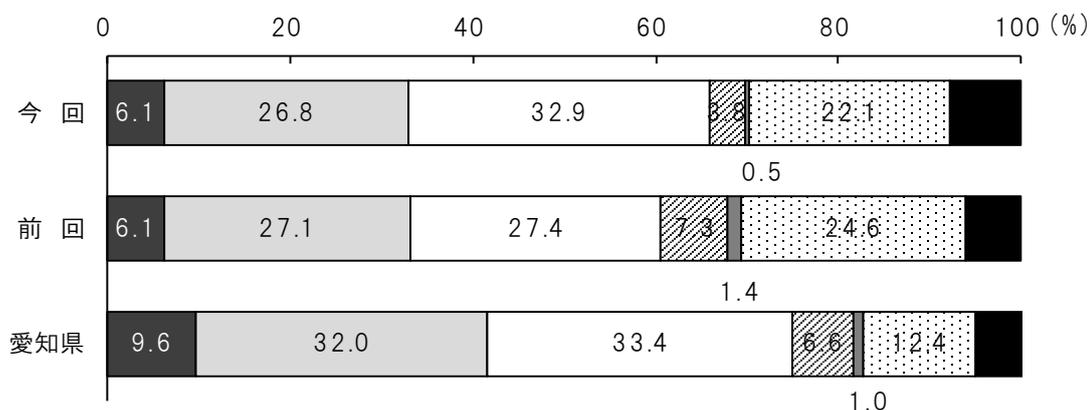
【学校教育】



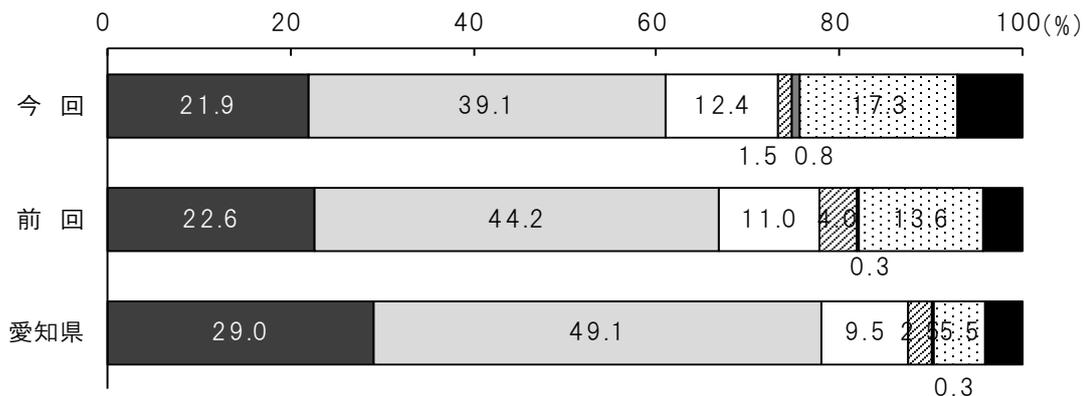
- 男性の方が優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等
- ▨ どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が優遇されている
- わからない
- 無回答

社会全体をみると、前回より「男性の方が優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が減少し、「平等」「わからない」が増加しています。愛知県と比べると、「男性の方が優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の割合が低くなっています。

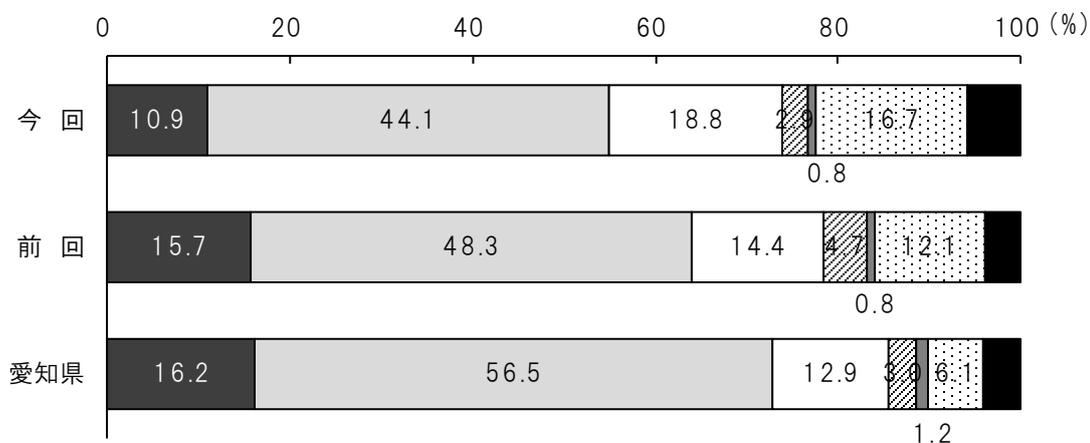
【地域活動】



【社会通念・慣習・しきたりなど】



【社会全体】



- 男性の方が優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等
- ▨ どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が優遇されている
- わからない
- 無回答

家庭生活・職場について、性別・年齢別でも、総じて「男性の方が優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の合計が5割を超えています。家庭生活上で女性は「男性の方が優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が男性と比べて高くなっています。

## 【家庭生活】

単位:%

		男性の方が優遇されている	どちらが優遇されれば男性	平等	どちらが優遇されれば女性	女性の方が優遇されている	わからない	無回答
性別	女性	16.2	46.7	20.3	3.5	1.6	6.3	5.4
	男性	6.5	40.8	31.8	5.8	2.2	9.0	4.0
年齢	18～29歳	3.6	30.4	30.4	14.3	3.6	12.5	5.4
	30～39歳	12.9	38.7	25.8	11.3	3.2	8.1	0.0
	40～49歳	12.6	38.9	28.4	3.2	5.3	8.4	3.2
	50～59歳	15.6	44.4	33.3	3.3	1.1	1.1	1.1
	60～69歳	16.8	48.7	18.5	3.4	0.8	7.6	4.2
	70～79歳	12.0	52.4	22.3	1.2	0.0	4.8	7.2
	80歳以上	6.9	34.5	19.0	1.7	0.0	19.0	19.0

## 【職場】

単位:%

		男性の方が優遇されている	どちらが優遇されれば男性	平等	どちらが優遇されれば女性	女性の方が優遇されている	わからない	無回答
性別	女性	21.9	42.5	15.6	2.2	1.3	8.9	7.6
	男性	20.9	37.9	22.0	3.2	1.8	10.1	4.0
年齢	18～29歳	14.3	44.6	21.4	1.8	1.8	10.7	5.4
	30～39歳	29.0	43.5	14.5	1.6	3.2	8.1	0.0
	40～49歳	15.8	44.2	20.0	8.4	4.2	6.3	1.1
	50～59歳	25.6	38.9	27.8	3.3	1.1	2.2	1.1
	60～69歳	28.6	42.0	15.1	1.7	0.8	7.6	4.2
	70～79歳	17.5	44.6	15.7	1.8	0.0	9.6	10.8
	80歳以上	15.5	24.1	8.6	0.0	0.0	27.6	24.1

学校教育については、総じて「平等」が高くなっています。

地域活動については、女性で「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が男性と比べて高くなっています。

### 【学校教育】

単位:%

		い 男 性 の 方 が 優 遇 さ れ て	の ど ち ら か が 優 遇 さ れ て い ば 男 性	平 等	の ど ち ら か が 優 遇 さ れ て い ば 女 性	い 女 性 の 方 が 優 遇 さ れ て	わ か ら な い	無 回 答
性 別	女性	2.5	10.2	59.4	1.9	0.0	17.8	8.3
	男性	2.5	9.0	60.6	1.4	1.1	20.9	4.3
年 齢	18～29歳	0.0	3.6	67.9	5.4	0.0	17.9	5.4
	30～39歳	1.6	3.2	71.0	3.2	0.0	21.0	0.0
	40～49歳	4.2	11.6	66.3	4.2	1.1	11.6	1.1
	50～59歳	4.4	12.2	60.0	0.0	1.1	18.9	3.3
	60～69歳	4.2	13.4	54.6	0.0	0.8	21.8	5.0
	70～79歳	2.4	10.8	59.0	0.6	0.0	16.3	10.8
	80歳以上	1.7	5.2	34.5	0.0	0.0	32.8	25.9

### 【地域活動】

単位:%

		い 男 性 の 方 が 優 遇 さ れ て	の ど ち ら か が 優 遇 さ れ て い ば 男 性	平 等	の ど ち ら か が 優 遇 さ れ て い ば 女 性	い 女 性 の 方 が 優 遇 さ れ て	わ か ら な い	無 回 答
性 別	女性	5.7	31.1	28.3	2.9	0.0	23.5	8.6
	男性	5.4	23.1	39.7	4.7	1.1	21.7	4.3
年 齢	18～29歳	0.0	25.0	39.3	7.1	0.0	23.2	5.4
	30～39歳	8.1	17.7	29.0	3.2	0.0	41.9	0.0
	40～49歳	3.2	34.7	37.9	5.3	1.1	15.8	2.1
	50～59歳	6.7	25.6	37.8	3.3	1.1	22.2	3.3
	60～69歳	10.1	31.9	25.2	1.7	0.8	23.5	6.7
	70～79歳	6.6	28.3	36.7	4.2	0.0	13.9	10.2
	80歳以上	5.2	15.5	24.1	1.7	0.0	29.3	24.1

武豊町の行政・政治の場については、女性で「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が男性と比べて高くなっています。

法律や制度については、女性は「どちらかといえば男性の方が優遇されている」、男性は「平等」が最も高くなっています。

## 【武豊町の行政・政治の場】

単位:%

		い 男 性 の 方 が 優 遇 さ れ て	の ど ち ら か が 優 か と い え ば 男 性	平 等	の ど ち ら か が 優 遇 さ れ て い 女 性	い 女 性 の 方 が 優 遇 さ れ て	わ か ら な い	無 回 答
性 別	女性	7.0	26.7	25.7	1.0	0.0	31.7	7.9
	男性	7.9	18.1	31.0	1.4	0.7	36.1	4.7
年 齢	18～29歳	1.8	16.1	25.0	3.6	1.8	46.4	5.4
	30～39歳	6.5	25.8	22.6	0.0	0.0	45.2	0.0
	40～49歳	8.4	27.4	29.5	1.1	1.1	31.6	1.1
	50～59歳	7.8	30.0	30.0	3.3	0.0	25.6	3.3
	60～69歳	10.9	30.3	16.8	0.0	0.0	35.3	6.7
	70～79歳	9.0	20.5	32.5	1.2	0.0	27.1	9.6
	80歳以上	5.2	6.9	31.0	0.0	0.0	32.8	24.1

## 【法律や制度】

単位:%

		い 男 性 の 方 が 優 遇 さ れ て	の ど ち ら か が 優 か と い え ば 男 性	平 等	の ど ち ら か が 優 遇 さ れ て い 女 性	い 女 性 の 方 が 優 遇 さ れ て	わ か ら な い	無 回 答
性 別	女性	9.8	32.1	23.2	1.9	0.6	23.5	8.9
	男性	9.4	23.1	37.5	6.5	1.8	18.4	3.2
年 齢	18～29歳	8.9	25.0	26.8	5.4	3.6	25.0	5.4
	30～39歳	8.1	32.3	21.0	8.1	3.2	25.8	1.6
	40～49歳	15.8	27.4	31.6	5.3	2.1	16.8	1.1
	50～59歳	10.0	36.7	33.3	4.4	0.0	13.3	2.2
	60～69歳	15.1	32.8	21.8	2.5	0.8	20.2	6.7
	70～79歳	7.8	23.5	38.0	1.8	0.0	19.9	9.0
	80歳以上	0.0	12.1	25.9	1.7	0.0	36.2	24.1

社会通念・慣習・しきたりなどについて、総じて「男性の方が優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の合計が5割を超えています。

健康づくり・福祉については、総じて「平等」が高くなっています。

【社会通念・慣習・しきたりなど】

単位:%

		い 男 性 の 方 が 優 遇 さ れ て	の ど 方 が ら か と い え ば 男 性	平 等	の ど 方 が ら か と い え ば 女 性	い 女 性 の 方 が 優 遇 さ れ て	わ か ら な い	無 回 答
性 別	女性	23.5	37.5	10.8	1.6	0.0	18.7	7.9
	男性	18.8	41.5	15.9	1.4	1.8	17.0	3.6
年 齢	18～29歳	21.4	30.4	14.3	1.8	3.6	21.4	7.1
	30～39歳	29.0	33.9	12.9	1.6	0.0	22.6	0.0
	40～49歳	27.4	49.5	9.5	2.1	1.1	7.4	3.2
	50～59歳	24.4	46.7	11.1	0.0	1.1	15.6	1.1
	60～69歳	28.6	43.7	5.9	0.8	0.0	16.0	5.0
	70～79歳	16.3	36.7	18.7	1.8	0.0	17.5	9.0
	80歳以上	5.2	24.1	13.8	3.4	1.7	29.3	22.4

【健康づくり・福祉】

単位:%

		い 男 性 の 方 が 優 遇 さ れ て	の ど 方 が ら か と い え ば 男 性	平 等	の ど 方 が ら か と い え ば 女 性	い 女 性 の 方 が 優 遇 さ れ て	わ か ら な い	無 回 答
性 別	女性	1.3	7.3	57.8	4.8	0.0	21.0	7.9
	男性	1.8	8.7	59.6	8.3	1.4	17.0	3.2
年 齢	18～29歳	0.0	10.7	44.6	8.9	1.8	28.6	5.4
	30～39歳	1.6	9.7	67.7	1.6	0.0	19.4	0.0
	40～49歳	3.2	4.2	62.1	8.4	2.1	18.9	1.1
	50～59歳	4.4	6.7	68.9	3.3	0.0	14.4	2.2
	60～69歳	0.8	10.9	53.8	6.7	0.0	21.0	6.7
	70～79歳	1.8	6.6	62.0	7.8	0.0	13.3	8.4
	80歳以上	0.0	1.7	48.3	1.7	1.7	25.9	20.7

社会全体としては、総じて「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が最も高くなっています。女性は「男性の方が優遇されている」が男性より高くなっています。

## 【社会全体として】

単位:%

		い 男 性 の 方 が 優 遇 さ れ て	の ど ち ら か が 優 遇 さ れ え ば 男 性	平 等	の ど ち ら か が 優 遇 さ れ え ば 女 性	い 女 性 の 方 が 優 遇 さ れ て	わ か ら な い	無 回 答
性 別	女性	14.0	44.4	14.3	1.6	0.6	19.0	6.0
	男性	6.5	44.4	24.5	5.1	1.1	15.2	3.2
年 齢	18～29歳	8.9	39.3	16.1	3.6	1.8	25.0	5.4
	30～39歳	9.7	53.2	11.3	3.2	0.0	22.6	0.0
	40～49歳	11.6	53.7	12.6	9.5	2.1	9.5	1.1
	50～59歳	14.4	42.2	28.9	2.2	0.0	11.1	1.1
	60～69歳	14.3	54.6	12.6	0.0	0.8	15.1	2.5
	70～79歳	10.2	39.2	26.5	1.8	0.0	14.5	7.8
	80歳以上	1.7	24.1	15.5	1.7	1.7	32.8	22.4

## ② 10年間で進んだと思われる男女共同参画の分野

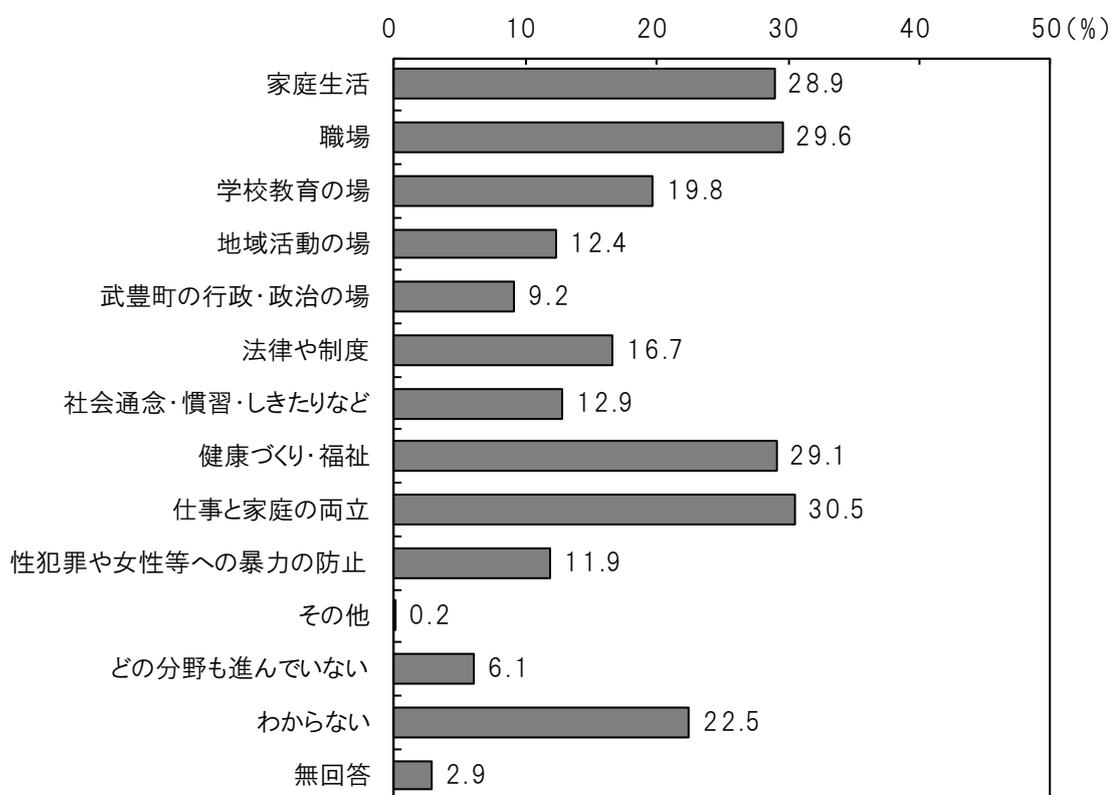
■ この10年間で、どの分野の男女共同参画が進んだと思いますか。(あてはまるものすべてに○印)

n=653

「仕事と家庭の両立」が30.5%、「職場」が29.6%、「健康づくり・福祉」が29.1%、「家庭生活」が28.9%となっています。

性別で見ると、男性は「職場」「法律や制度」が女性より高くなっています。

年齢別で見ると、70～79歳と80歳以上は「健康づくり・福祉」が高くなっています。



単位:%

		家庭生活	職場	学校教育の場	地域活動の場	武豊町の行政・政治の場	法律や制度	社会通念・慣習・しきたりなど	健康づくり・福祉	仕事と家庭の両立	性の暴力犯罪や女性の防止等へ
性別	女性	30.2	23.2	18.4	12.4	7.3	11.7	9.5	29.5	29.2	10.2
	男性	26.7	39.4	21.3	10.5	10.5	23.1	16.2	25.6	30.7	15.2
年齢	18～29歳	26.8	35.7	10.7	3.6	5.4	7.1	7.1	8.9	30.4	8.9
	30～39歳	32.3	37.1	14.5	3.2	1.6	14.5	8.1	8.1	24.2	14.5
	40～49歳	28.4	29.5	14.7	6.3	4.2	9.5	9.5	18.9	27.4	8.4
	50～59歳	25.6	40.0	15.6	7.8	4.4	22.2	13.3	15.6	35.6	14.4
	60～69歳	31.9	31.1	23.5	13.4	6.7	17.6	17.6	33.6	37.8	15.1
	70～79歳	30.1	22.9	27.7	22.9	16.3	21.1	13.9	48.8	28.9	9.6
	80歳以上	25.9	17.2	20.7	15.5	19.0	19.0	15.5	41.4	25.9	15.5

単位:%

		その他	でどの分ない野も進ん	わからない	無回答
性別	女性	0.3	7.6	24.8	2.9
	男性	0.0	5.1	22.7	1.8
年齢	18～29歳	0.0	5.4	23.2	1.8
	30～39歳	1.6	6.5	19.4	1.6
	40～49歳	0.0	7.4	22.1	1.1
	50～59歳	0.0	10.0	18.9	0.0
	60～69歳	0.0	8.4	20.2	2.5
	70～79歳	0.0	3.6	23.5	4.2
	80歳以上	0.0	1.7	32.8	8.6

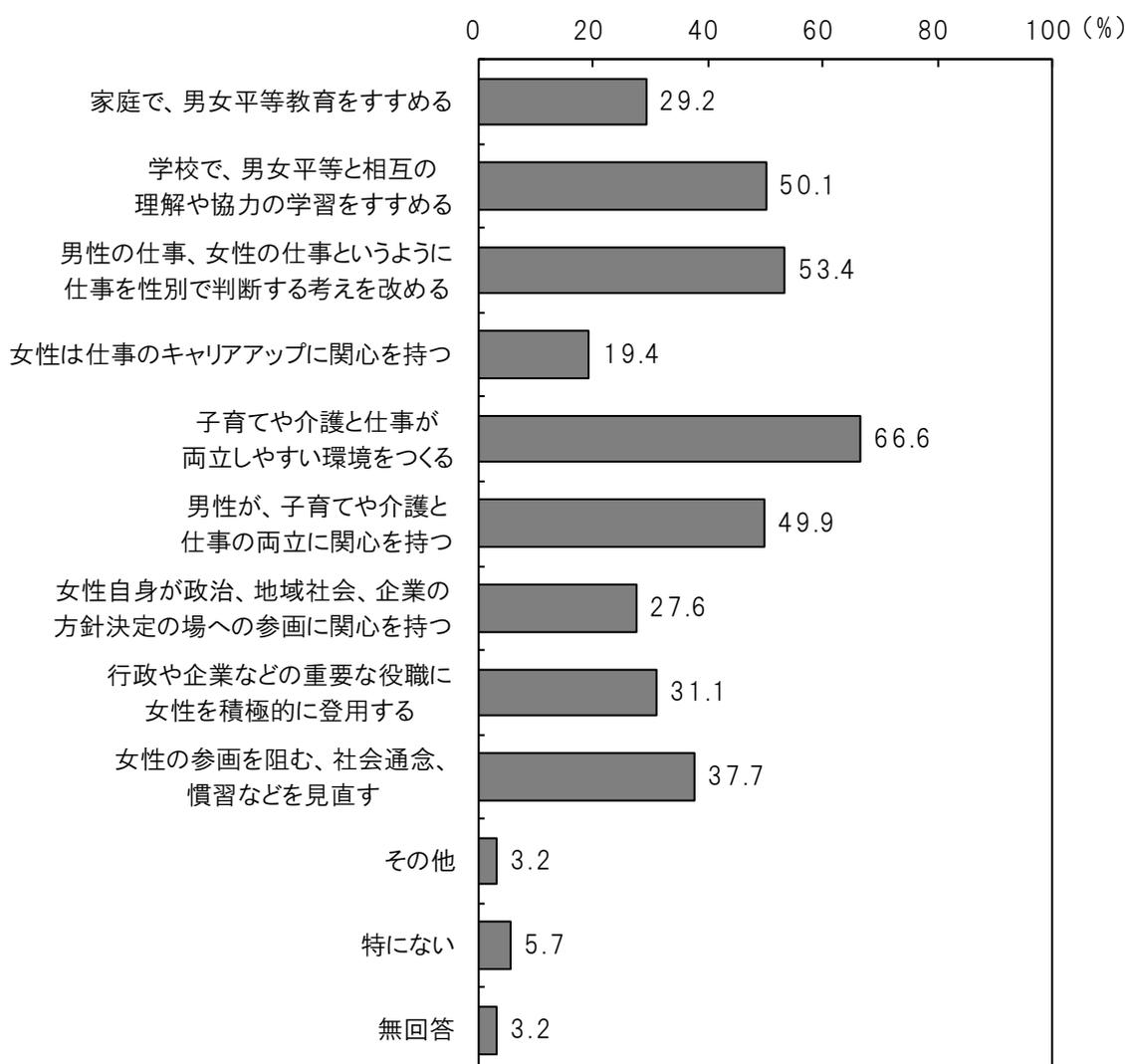
## 8 今後の取組について

### ① 男女がより平等になるために必要なこと

■ あなたは、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるためには何が重要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○印)

n=653

「子育てや介護と仕事が両立しやすい環境をつくる」が66.6%と最も高く、次いで「男性の仕事、女性の仕事というように仕事を性別で判断する考えを改める」が53.4%、「学校で、男女平等と相互の理解や協力の学習をすすめる」が50.1%、「男性が、子育てや介護と仕事の両立に関心を持つ」が49.9%となっています。



性別でみると、女性は「子育てや介護と仕事が両立しやすい環境をつくる」「男性が、子育てや介護と仕事の両立に関心を持つ」が男性より高くなっています。

年齢別でみると、すべての年代で「子育てや介護と仕事が両立しやすい環境をつくる」が最も高くなっています。

単位:%

		め家 庭で、 男女平 等教育 をすす める	解学 や校 協で 力の の男 学女 習を すす め互 の理	るう 考よ えの に仕 改め る事 、女 性性 別の 判断 とす い	に女 関性 心は を持 つ事 のキ ャリ アア ツ プ	や子 育 い 環 境 を つ く 事 が 両 立 し	の男 両 立 に 関 心 を 持 つ 子 育 て や 介 護 と 仕 事	に企 業 の 方 針 決 定 の 場 地 域 へ の 社 会 画	に行 政 や 企 業 な ど の 重 要 な 役 職	念女 、性 慣の 参 画 を 阻 む 、 社 会 通	そ の 他
性 別	女性	31.7	52.4	52.7	20.3	73.3	57.8	25.7	28.3	37.8	3.5
	男性	24.2	45.1	52.7	17.0	59.9	40.8	26.4	33.6	36.5	3.2
年 齢	18～29歳	25.0	48.2	67.9	21.4	73.2	51.8	16.1	21.4	32.1	1.8
	30～39歳	29.0	46.8	48.4	27.4	74.2	53.2	30.6	35.5	35.5	4.8
	40～49歳	25.3	43.2	56.8	21.1	76.8	52.6	21.1	27.4	37.9	4.2
	50～59歳	32.2	54.4	55.6	18.9	61.1	47.8	14.4	25.6	35.6	3.3
	60～69歳	28.6	57.1	52.1	19.3	71.4	56.3	37.8	40.3	47.9	4.2
	70～79歳	31.3	51.2	50.0	16.3	60.2	50.0	33.1	29.5	37.3	1.8
	80歳以上	27.6	44.8	48.3	19.0	56.9	36.2	32.8	37.9	29.3	1.7

単位:%

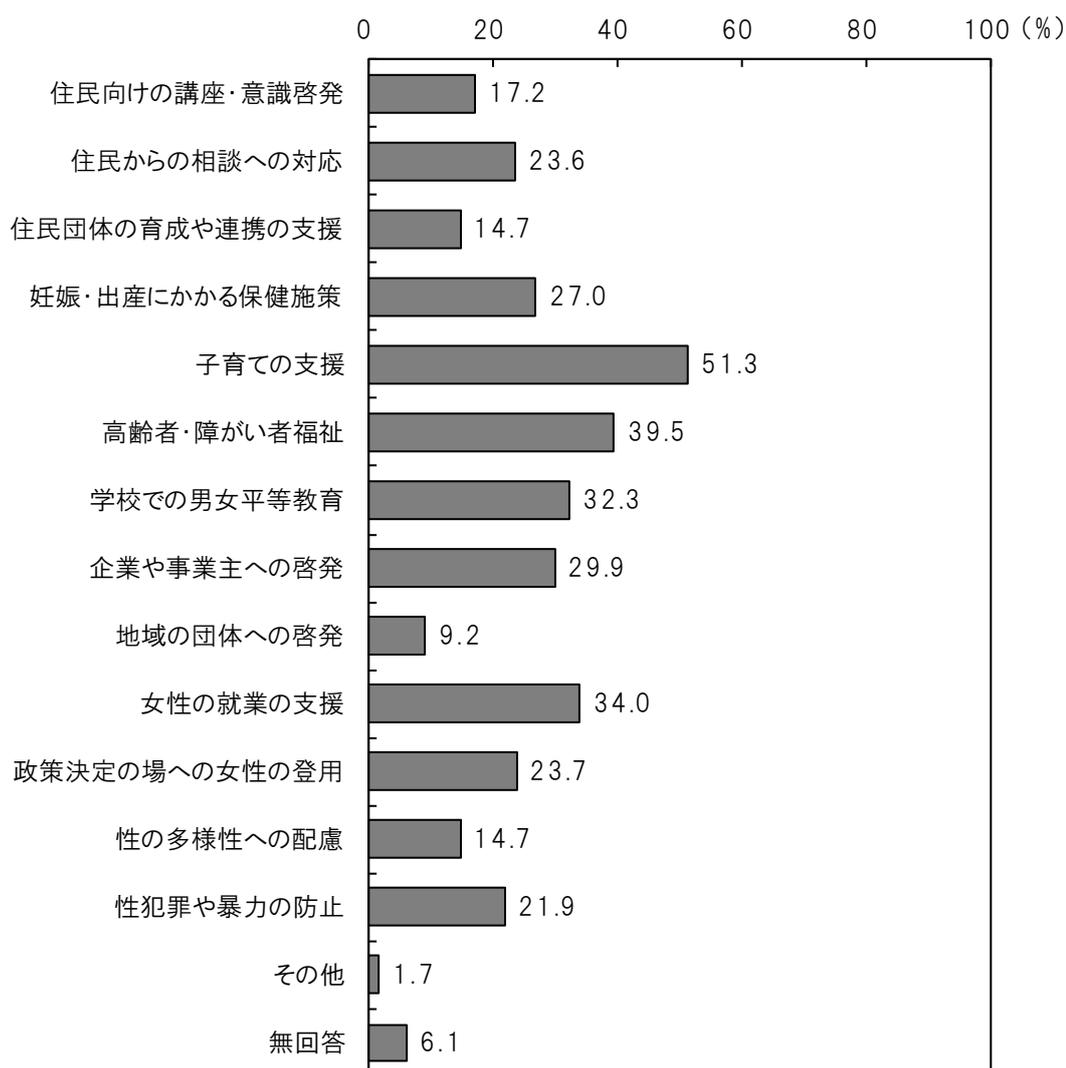
		特 に な い	無 回 答
性 別	女性	3.8	3.2
	男性	7.6	2.5
年 齢	18～29歳	8.9	0.0
	30～39歳	4.8	1.6
	40～49歳	2.1	1.1
	50～59歳	5.6	0.0
	60～69歳	4.2	3.4
	70～79歳	5.4	5.4
	80歳以上	13.8	6.9

## ② 男女共同参画推進のために町が力を入れるべき施策

■ 男女共同参画を推進していくために、今後、町はどのような施策に力を入れるべきと思いますか。(5つまで○印)

n=653

「子育ての支援」が51.3%と最も高く、次いで「高齢者・障がい者福祉」が39.5%、「女性の就業の支援」が34.0%、「学校での男女平等教育」が32.3%となっています。



性別でみると、女性・男性ともに「子育ての支援」が最も高くなっています。また、女性は「高齢者・障がい者福祉」「女性の就業の支援」が男性より高くなっています。年齢別でみると、18～29歳・30～39歳は「妊娠・出産にかかる保健施策」、40～49歳は「企業や事業主への啓発」、70～79歳と80歳以上は「高齢者・障がい者福祉」が高くなっています。また、60歳以上で「政策決定の場への女性の登用」、若い年代で「性の多様性への配慮」が他の年代と比べて高くなっています。

単位:%

		住民啓発講座・	住民からの相談へ	住民団体の育成や	妊娠・出産にかか	子育ての支援	高齢者・障がい者	学校での男女平等	企業や事業主への	地域の団体への啓	女性の就業の支援
性別	女性	14.9	25.4	14.3	27.9	53.0	42.9	30.5	31.1	12.1	39.7
	男性	19.1	21.3	14.4	28.9	52.7	35.7	32.5	29.2	5.8	28.2
年齢	18～29歳	5.4	16.1	12.5	51.8	69.6	25.0	35.7	23.2	7.1	35.7
	30～39歳	6.5	19.4	3.2	54.8	62.9	30.6	29.0	32.3	6.5	30.6
	40～49歳	9.5	18.9	9.5	29.5	56.8	33.7	29.5	41.1	6.3	40.0
	50～59歳	14.4	24.4	12.2	31.1	51.1	38.9	28.9	28.9	10.0	42.2
	60～69歳	23.5	25.2	15.1	26.1	60.5	39.5	35.3	30.3	8.4	39.5
	70～79歳	26.5	25.3	18.7	11.4	41.0	47.0	34.3	27.7	12.7	28.9
	80歳以上	19.0	34.5	29.3	10.3	25.9	53.4	31.0	22.4	8.6	17.2

単位:%

		政策決定の場への	性の多様性への	防止犯罪や暴力の	その他	無回答
性別	女性	20.6	18.1	21.3	1.3	4.8
	男性	26.7	12.3	21.3	2.5	6.5
年齢	18～29歳	16.1	30.4	25.0	1.8	3.6
	30～39歳	19.4	25.8	24.2	3.2	1.6
	40～49歳	17.9	22.1	28.4	1.1	4.2
	50～59歳	17.8	13.3	17.8	0.0	2.2
	60～69歳	31.1	13.4	19.3	0.8	5.0
	70～79歳	27.7	4.8	22.3	3.0	9.6
	80歳以上	29.3	8.6	17.2	1.7	10.3

## 武豊町男女共同参画に関するアンケート

あなたご自身のことについてお聞きます。F 1～F 7について、あてはまる番号に1つずつ○印をおつけください。

F 1 あなたの性別	1 女性	2 男性	3 その他
F 2 あなたの年齢 * 令和2年1月1日時点	1 18～29歳	4 50～59歳	7 80歳以上
	2 30～39歳	5 60～69歳	
	3 40～49歳	6 70～79歳	
F 3 あなたの職業等	1 職業は持っていない(専業主婦、専業主夫、無職等) ⇒ F3-3へ		
	2 学生 ⇒ F4へ		
	3 会社員、団体職員 ⇒ F3-1・2へ		
	4 公務員、教職員 ⇒ F3-1・2へ		
	5 自営業、農林水産業 ⇒ F3-1・2へ		
	6 パート、アルバイト、派遣社員、内職等 ⇒ F3-1・2へ		
	7 その他 ( )		
F 3-1 1週間の実際の労働時間 (平均で)	1 30時間未満	4 50～60時間未満	
	2 30～40時間未満	5 60時間以上	
	3 40～50時間未満		
F 3-2 職場の場所	1 武豊町内		
	2 武豊町近郊 (半田市、常滑市、美浜町、南知多町)		
	3 その他		
F 3-3 就労していない理由 (2つまで○印)	1 出産・育児のため	4 定年のため	
	2 介護のため	5 健康上の理由のため	
	3 自分にあう仕事が見つかからない	6 特に就労しようとは思わない	
		7 その他 ( )	
F 4 結婚の有無 * 事実婚含む	1 結婚している		⇒ F5へ
	2 結婚していたが、死別・離別した		⇒ F6へ
	3 結婚していない		⇒ F6へ
F 5 配偶者の職業等	1 職業は持っていない(専業主婦、専業主夫、無職等)		
	2 会社員、団体職員		
	3 公務員、教職員		
	4 自営業、農林水産業		
	5 パート、アルバイト、派遣社員、内職等		
	6 その他 ( )		
F 6 子ども(中学生以下)	1 いる ⇒ F6-1へ	2 いない ⇒ F7へ	
F 6-1 子どもの年齢 * 2人以上いる場合は、あてはまる番号すべて	1 未就園の乳幼児		
	2 保育園、認定こども園、幼稚園等に通っている乳幼児		
	3 小学生		
	4 中学生		

F 7 あなたの世帯	1 1人暮らし
	2 夫妻のみ
	3 2世代世帯【自分(夫妻)と子ども、自分(夫妻)と親 など】
	4 3世代世帯【親と自分(夫妻)と子ども、自分(夫妻)と子どもと孫 など】
	5 その他 ( )

### I. 家庭生活について

※「現在、結婚している方(又はパートナーと暮らしている方)」にお聞きます。

問1 あなたの家庭では、次にあげるのは、主にどなたの役割ですか。(A～Fそれぞれ1つずつ番号に○印)

	担当者	夫	妻	夫婦	家族全員	その他の人
A 食事のしたく		1	2	3	4	5
B 掃除		1	2	3	4	5
C 洗濯		1	2	3	4	5
D 家計の管理		1	2	3	4	5
※子育て中、介護中の方は、E、Fについてもお答えください						
E 子育て(子どもの世話、しつけ、教育など)		1	2	3	4	5
F 介護		1	2	3	4	5

※「すべての方」にお聞きます。

問2 男性が家事・育児・介護により多くたずさわるためには、どのようなことが重要とお考えですか。(3つまで○印)

- 1 行政が男性への意識啓発を行う
- 2 男性への家事講座、情報提供、相談窓口などを充実する
- 3 家庭で、家事・育児・介護の分担について十分話し合う
- 4 家庭で女性が男性に家事のやり方などを教える
- 5 子どもの頃から男の子も女の子も同じように家事を手伝う
- 6 学校で児童・生徒にその必要性を教える
- 7 勤務時間の弾力化、労働時間の短縮、休暇制度の普及等を図る
- 8 年配者や周りの人が夫婦の役割分担等について当事者の考え方を尊重する
- 9 その他 ( )
- 10 男性が家事・育児・介護により多くたずさわる必要はない

## Ⅱ. 職業生活について

問3 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について、あなたはどのように思いますか。  
(1つに○印)

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1 賛成         | 3 どちらかといえば反対 |
| 2 どちらかといえば賛成 | 4 反対         |
|              | 5 わからない      |

問4 あなたは、生活の中で仕事と家庭生活と地域・個人の生活で、何を優先しますか。(希望、現実それぞれ1つずつ○印)

- | 【希望として】                         | 【現実として】                         |
|---------------------------------|---------------------------------|
| 1 「仕事」を優先                       | 1 「仕事」を優先                       |
| 2 「家庭生活」を優先                     | 2 「家庭生活」を優先                     |
| 3 「地域・個人の生活」を優先                 | 3 「地域・個人の生活」を優先                 |
| 4 「仕事」と「家庭生活」を優先                | 4 「仕事」と「家庭生活」を優先                |
| 5 「仕事」と「地域・個人の生活」を優先            | 5 「仕事」と「地域・個人の生活」を優先            |
| 6 「家庭生活」と「地域・個人の生活」を優先          | 6 「家庭生活」と「地域・個人の生活」を優先          |
| 7 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の三つとも大切 | 7 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の三つとも大切 |
| 8 わからない                         | 8 わからない                         |

※ 現在、職業を持っている方にお聞きします。

問5 あなたが働く職場についてどのように考えですか。(A～Cそれぞれ1つずつ番号に○印)

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
A 仕事の内容・やりがい	1	2	3	4
B 労働時間・休日等の労働条件	1	2	3	4
C 人事評価や処遇	1	2	3	4

## Ⅲ. 地域活動・社会活動について

※ すべての方にお聞きします。

問6 あなたは現在(今までに)、どのような活動に参加していますか(した経験がありますか)。(あてはまるものすべてに○印)

- 1 P T Aや子ども会
- 2 婦人会や男女共同参画に関する団体
- 3 町内会や自治会
- 4 老人クラブや高齢者の会
- 5 N P Oやボランティアなど公益的な活動
- 6 教養・趣味の団体・サークル
- 7 スポーツの団体・グループ
- 8 その他 ( )
- 9 参加したことがない

問7 あなたは、自治会長やP T A会長など、女性が地域活動のリーダーになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○印)

- 1 女性が地域活動のリーダーになることに対する女性自身の抵抗感をなくすこと
- 2 女性が地域活動のリーダーになることに対する男性の抵抗感をなくすこと
- 3 女性が地域活動のリーダーになることについて、啓蒙や情報提供・研修を行うこと
- 4 女性が地域活動のリーダーに一定の割合でなるような取組を進めること
- 5 その他 ( )
- 6 特にない

#### IV. 福祉について

問8 あなたは介護の経験がありますか。(あてはまるものすべてに○印)

- 1 したことがある
- 2 現在している
- 3 手伝わったことがある
- 4 職業としてしている
- 5 特にない

問9 高齢者や障がい者の介助・介護は、主として家庭内の女性の役割となりがちですが、それについてどのように思いますか。(1つに○印)

- 1 改善すべきだと思う
- 2 やむをえないと思う
- 3 わからない
- 4 その他 ( )

#### V. 性に関する理解と尊重について

問10 あなたは、次の身体的もしくは精神的な暴力を受けたことがありますか。(A～Dそれぞれ1つずつ番号に○印)

	たびたび受けている	以前に受けたことがある	受けたことがない	言葉がわからない
A セクシュアル・ハラスメント	1	2	3	4
B 夫(妻)や恋人など身近な人からの身体的暴力	1	2	3	4
C 夫(妻)や恋人など身近な人からの精神的暴力	1	2	3	4
D ストーカー行為	1	2	3	4

問11 性に関連する理解をうながし、暴力の防止を図るために、どのようなことに取り組む必要があるとお考えですか。(3つまで○印)

- 1 学校教育の充実
- 2 家庭教育の充実
- 3 行政による学習機会の提供
- 4 被害者相談や加害者へのカウンセリングの充実
- 5 性犯罪の取り締まりの強化
- 6 TVやインターネットなどメディアの適切な利用方法の学習機会の提供
- 7 その他 ( )
- 8 わからない

問12 あなたは「LGBT」という言葉について、ご存知ですか。(1つに○印)

- 1 言葉の意味を知っている
- 2 聞いたことはあるが、言葉の意味まではよくわからない
- 3 聞いたことがない

#### LGBT

・Lがレズビアン(女性の同性愛者)、Gがゲイ(男性の同性愛者)、Bがバイセクシュアル(両性愛者)、Tがトランスジェンダー(こころの性とからだの性との不一致)の頭文字から作られた言葉であり、『性的少数者』の総称です。

問13 社会の中で、性的少数者に対して、配慮がされていると思いますか。(1つに○印)

- 1 十分に配慮されている
- 2 配慮されていると思う時がある
- 3 まったく配慮されていない

問14 次の性的少数者に関する事からで、人権上問題があると思われるものはどれですか。(あてはまるものすべてに○印)

- 1 就職・職場で不利な扱いを受けること
- 2 病院や福祉施設等での看護や介護における処遇が不適切であること
- 3 住宅を容易に借りることができない場合があること
- 4 スポーツ・文化活動や地域活動の参加に支障があること
- 5 学校や職場でいじめにあらう可能性があること
- 6 交流や交際など日常生活における不利な扱いを受けること
- 7 その他 ( )
- 8 特にない

## Ⅵ. 男女平等の状況について

問15 あなたは、現在、次にあげる各分野と社会全体で男女の地位は、平等になっていると思いますか。(A～Iそれぞれ1つずつ番号に○印)

	男性の方が 優遇されている	男性の方が優遇 されている	どちらかといえ ば	平 等	どちらかといえ ば	女性の方が 優遇されている	わ か ら な い
A 家庭生活	1	2	4	3	5	6	6
B 職場	1	2	4	3	5	6	6
C 学校教育の場	1	2	4	3	5	6	6
D 地域活動の場	1	2	4	3	5	6	6
E 武豊町の行政・政治の場	1	2	4	3	5	6	6
F 法律や制度	1	2	4	3	5	6	6
G 社会通念・慣習・しきたりなど	1	2	4	3	5	6	6
H 健康づくり・福祉	1	2	4	3	5	6	6
I 社会全体として	1	2	4	3	5	6	6

問16 この10年間で、どの分野の男女共同参画が進んだと思いますか。(あてはまるものすべてに○印)

1 家庭生活	8 健康づくり・福祉
2 職場	9 仕事と家庭の両立
3 学校教育の場	10 性犯罪や女性等への暴力の防止
4 地域活動の場	11 その他( )
5 武豊町の行政・政治の場	12 どの分野も進んでいない
6 法律や制度	13 わからない
7 社会通念・慣習・しきたりなど	

## Ⅶ. 今後の取組について

問17 あなたは、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるためには何が重要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○印)

1 家庭で、男女平等教育をすすめる
2 学校で、男女平等と相互の理解や協力の学習をすすめる
3 男性の仕事、女性の仕事というように仕事を性別で判断する考えを改める
4 女性は仕事のキャリアアップに関心を持つ
5 子育てや介護と仕事が両立しやすい環境をつくる
6 男性が、子育てや介護と仕事の両立に関心を持つ
7 女性自身が政治、地域社会、企業の方針決定の場への参画に関心を持つ
8 行政や企業などの重要な役割に女性を積極的に登用する
9 女性の参画を阻む、社会通念、慣習などを見直す
10 その他( )
11 特にない

問18 男女共同参画を推進していくために、今後、町はどのような施策に力を入れるべきだと思いますか。(5つまで○印)

1 住民向けの講座・意識啓発	8 企業や事業主への啓発
2 住民からの相談への対応	9 地域の団体への啓発
3 住民団体の育成や連携の支援	10 女性の就業の支援
4 妊娠・出産にかかると保健施策	11 政策決定の場への女性の登用
5 子育て支援	12 性の多様性への配慮
6 高齢者・障がい者福祉	13 性犯罪や暴力の防止
7 学校での男女平等教育	14 その他( )

最後に男女共同参画についてご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にご記入下さい。

ご協力ありがとうございました

## 男女共同参画アンケート調査報告書

---

令和2年3月

発行 武豊町企画政策課  
〒470-2392 知多郡武豊町字長尾山2番地  
Tel 0569-72-1111(代)

---